

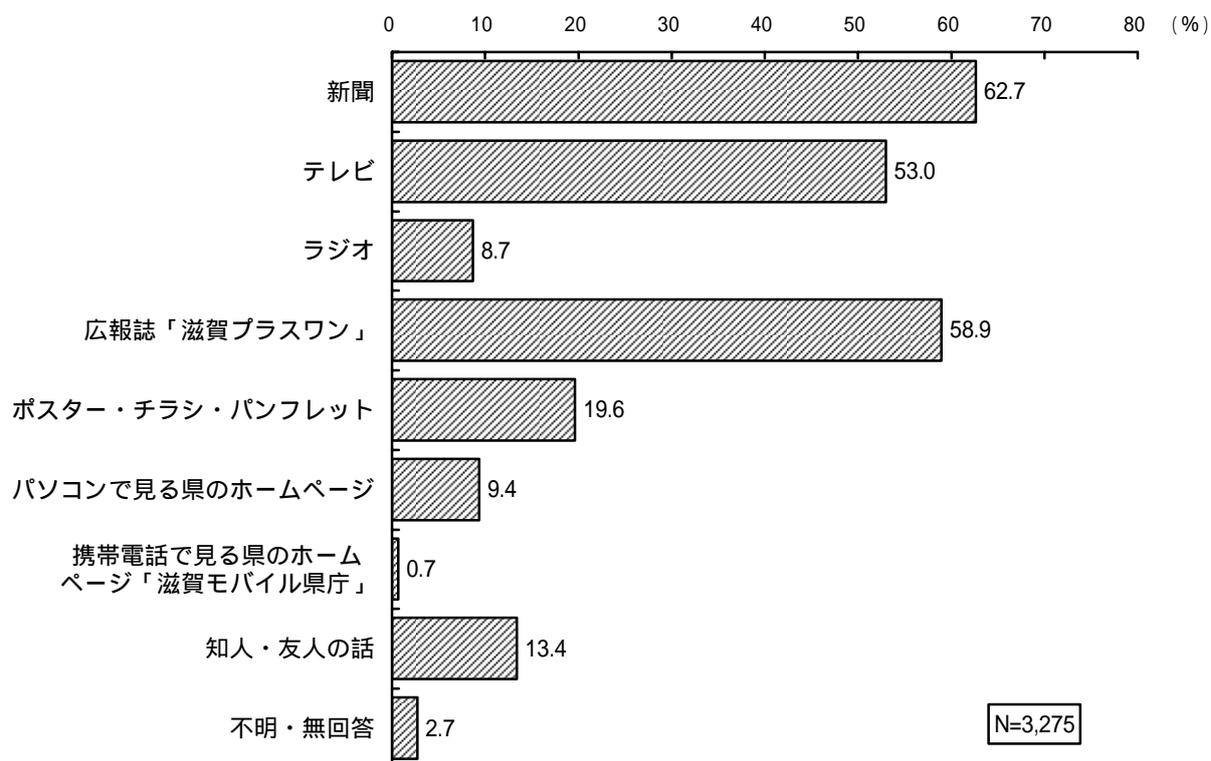
## 2. 県の広報・広聴活動

### (1) 県の動き・施策等の情報源

問 10 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。( は3つまで)

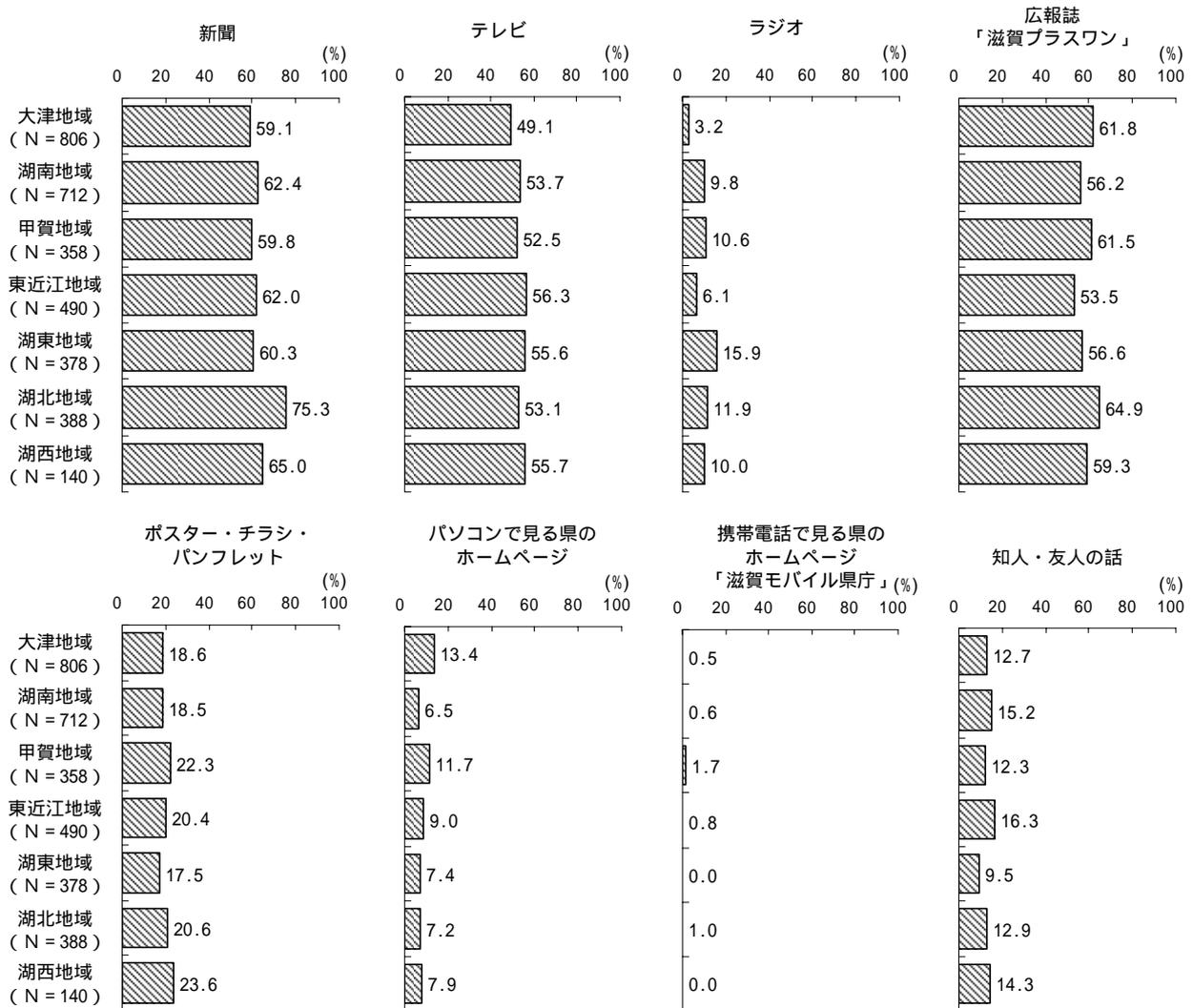
#### 「新聞」が62.7%

県の動き・施策等の情報源については、「新聞」が62.7%と最も高く、以下、「広報誌『滋賀プラスワン』」(58.9%)、「テレビ」(53.0%)の順となっている。上位3項目はいずれも半数を超えており他の項目に比べ高い割合である。



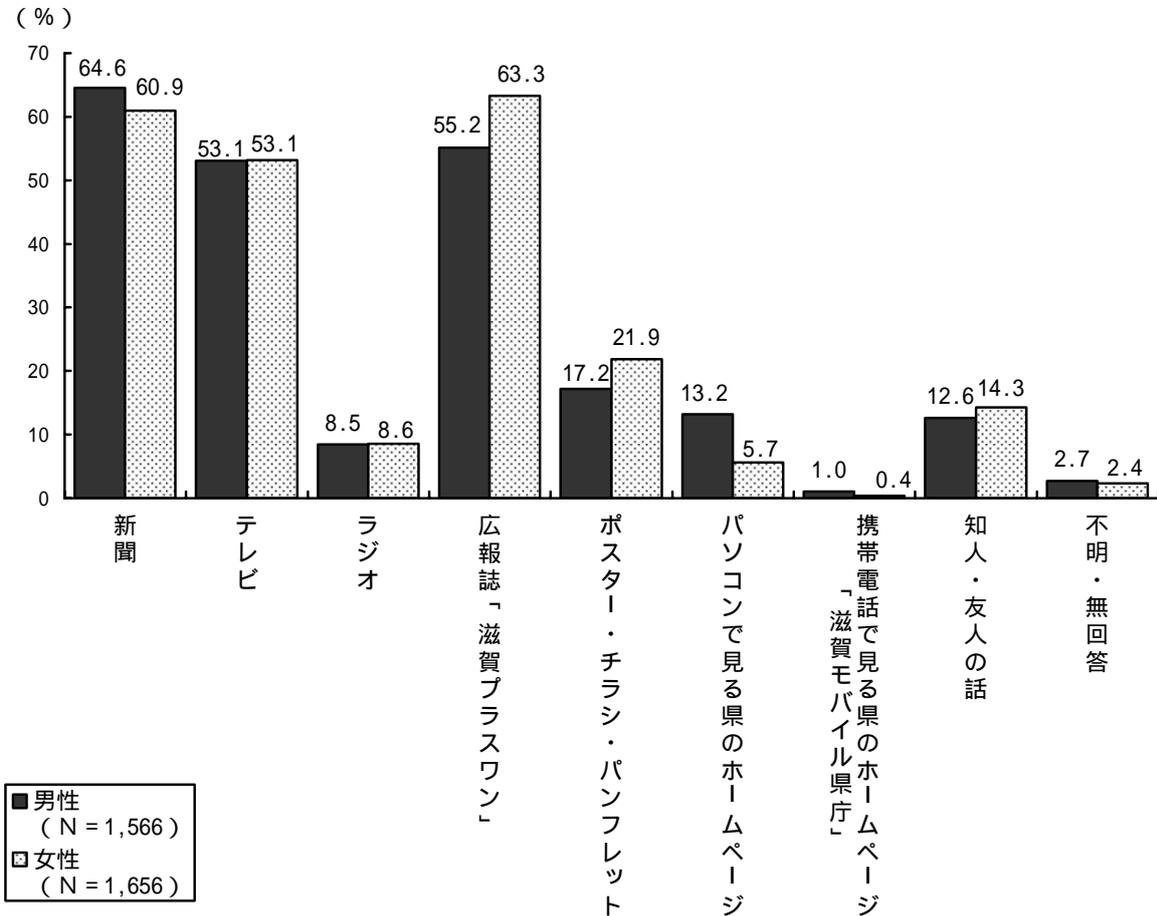
【地域別】

大津・甲賀地域では「広報誌『滋賀プラスワン』」が最も高く、それぞれ6割以上、その他の地域では「新聞」が最も高く、いずれも6割以上である。いずれの地域においても「新聞」「テレビ」「広報誌『滋賀プラスワン』」が上位3位を占めている。



### 【性別】

男性では「新聞」が 64.6%、女性では「広報誌『滋賀プラスワン』」が 63.3%とそれぞれ最も高い。「新聞」では男性(64.6%)に比べ女性(60.9%)の方が 3.7 ポイント低く、「広報誌『滋賀プラスワン』」では男性(55.2%)に比べ女性(63.3%)の方が 8.1 ポイント高い。



### 【性・年代別】

男性の 20 歳代、40～60 歳代、70 歳以上、女性の 60 歳代、70 歳以上では「新聞」が、男性の 30 歳代、女性の 20 歳代では「テレビ」が、女性の 30～50 歳代では「広報誌『滋賀プラスワン』」がそれぞれ最も高い。「新聞」は男女とも 60 歳代以上でそれぞれ 7 割以上を占め、他の年代に比べ高い傾向がみられる。

(2) 県の広報の周知状況

問 11 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。  
1～9のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から選んでください。(はそれぞれ1つずつ)

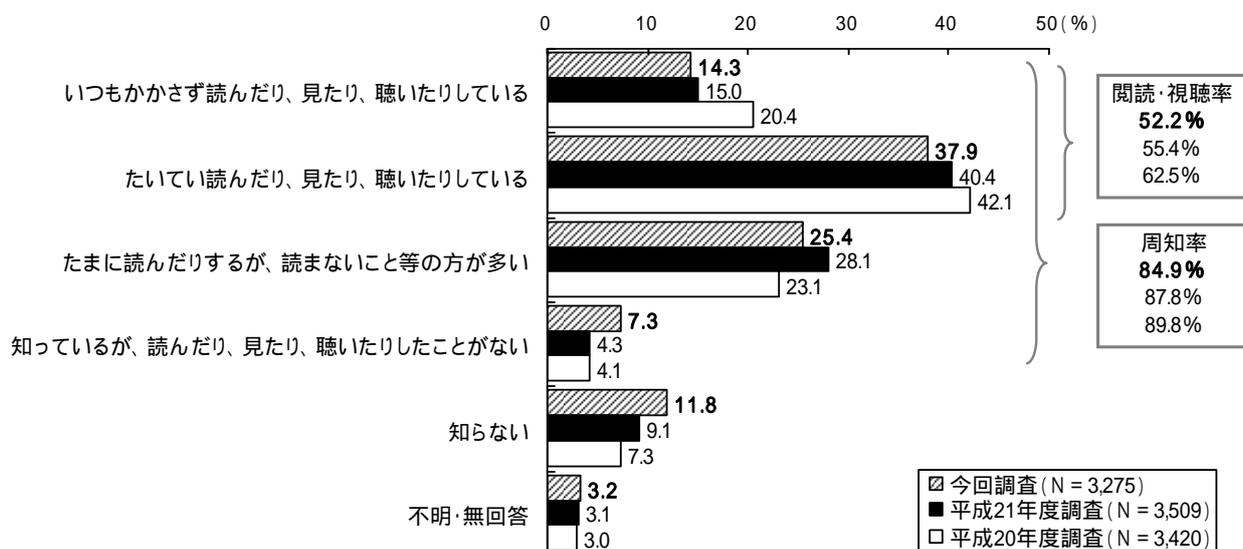
**閲読・視聴率**：「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」と「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」の合計。  
**周知率**：閲読・視聴率に、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」と「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」を合わせたもの。

広報誌「滋賀プラスワン」(奇数月の1日発行・新聞折り込みで配布)

**閲読・視聴率は52.2%、周知率は84.9%**

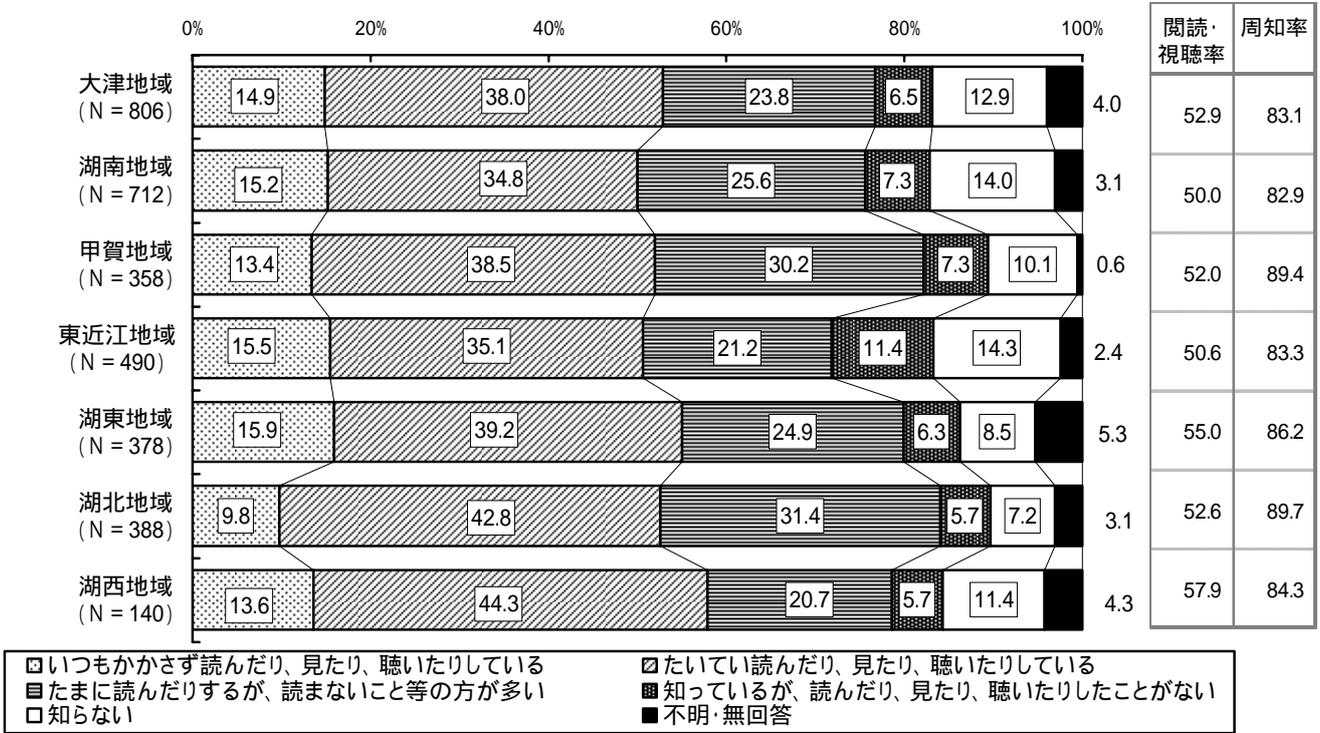
広報誌「滋賀プラスワン」については、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高く37.9%、次いで「たまに読んだりするが読まないこと等の方が多い」が25.4%、「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」が14.3%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は3.2ポイント、『周知率』は2.9ポイント低くなっている。



【地域別】

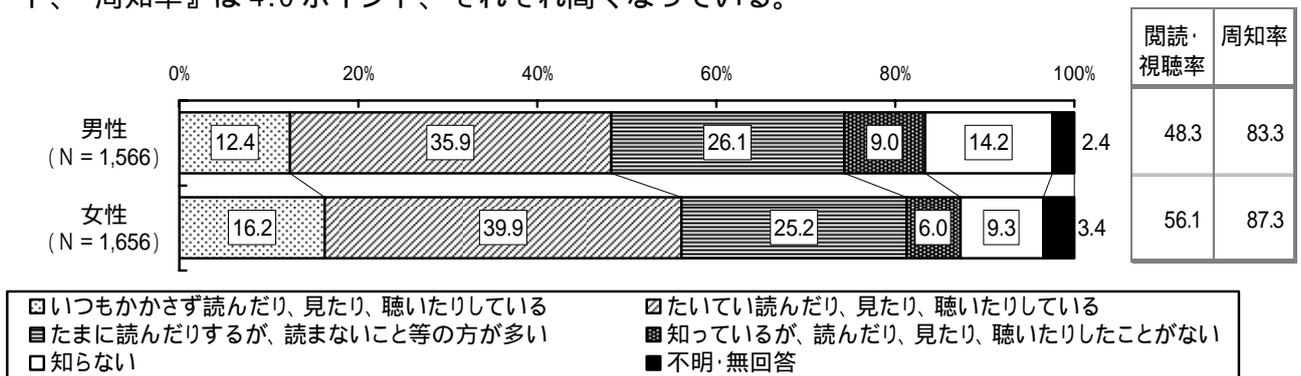
いずれの地域においても「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっており、湖西地域が44.3%と他の地域に比べ高い。『閲読・視聴率』は湖西地域で57.9%、『周知率』は湖北地域で89.7%と最も高くなっている。



【性別】

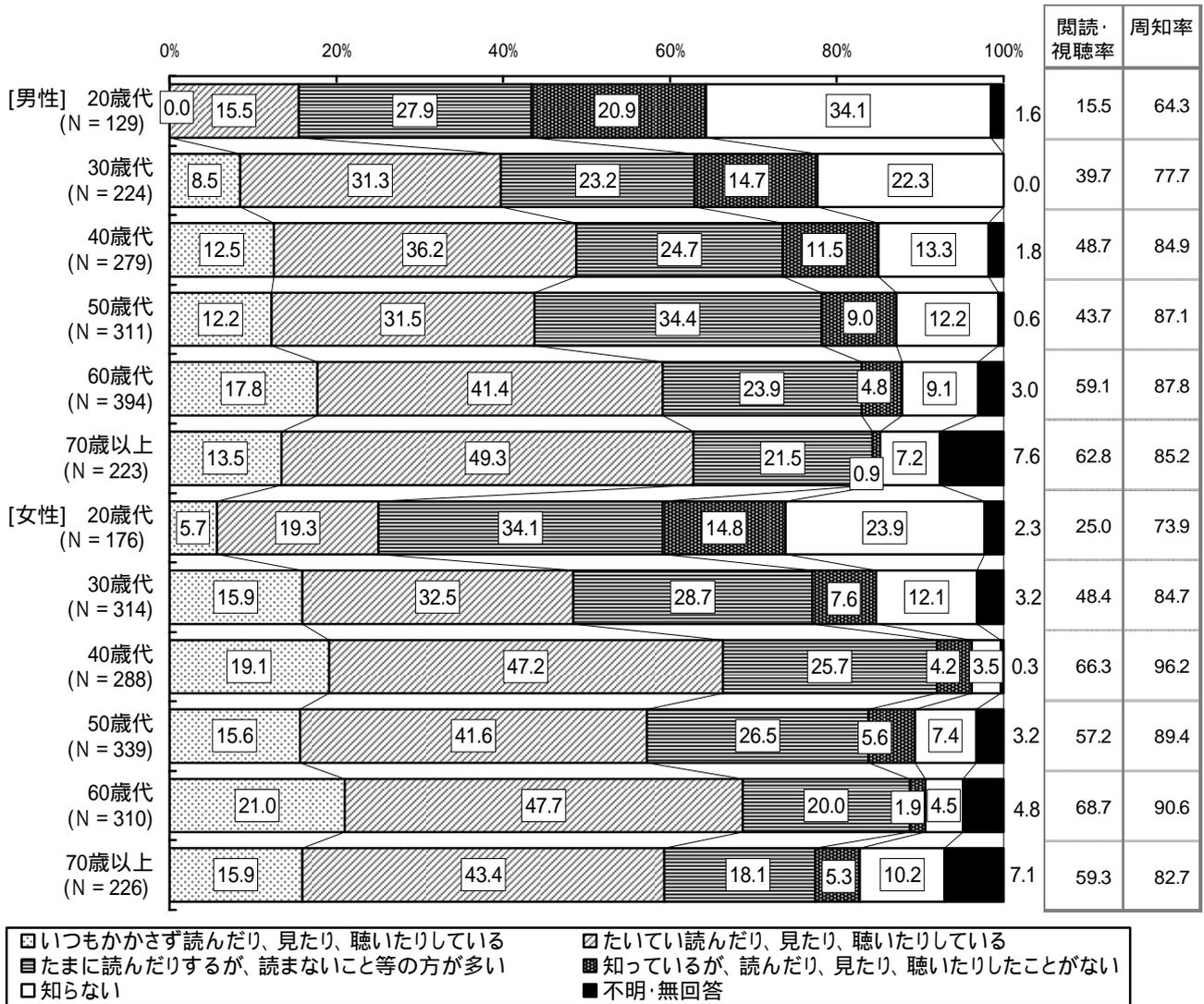
男女とも「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっており、男性（35.9%）に比べ女性（39.9%）の方が4.0ポイント高くなっている。

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに女性の方が上回っており、『閲読・視聴率』は7.8ポイント、『周知率』は4.0ポイント、それぞれ高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男性では70歳以上で62.8%、60歳代で59.1%の順、女性では60歳代で68.7%、40歳代で66.3%の順でそれぞれ高くなっている。『周知率』は、男性では60歳代で87.8%、50歳代で87.1%の順、女性では40歳代で96.2%、60歳代で90.6%の順でそれぞれ高くなっている。

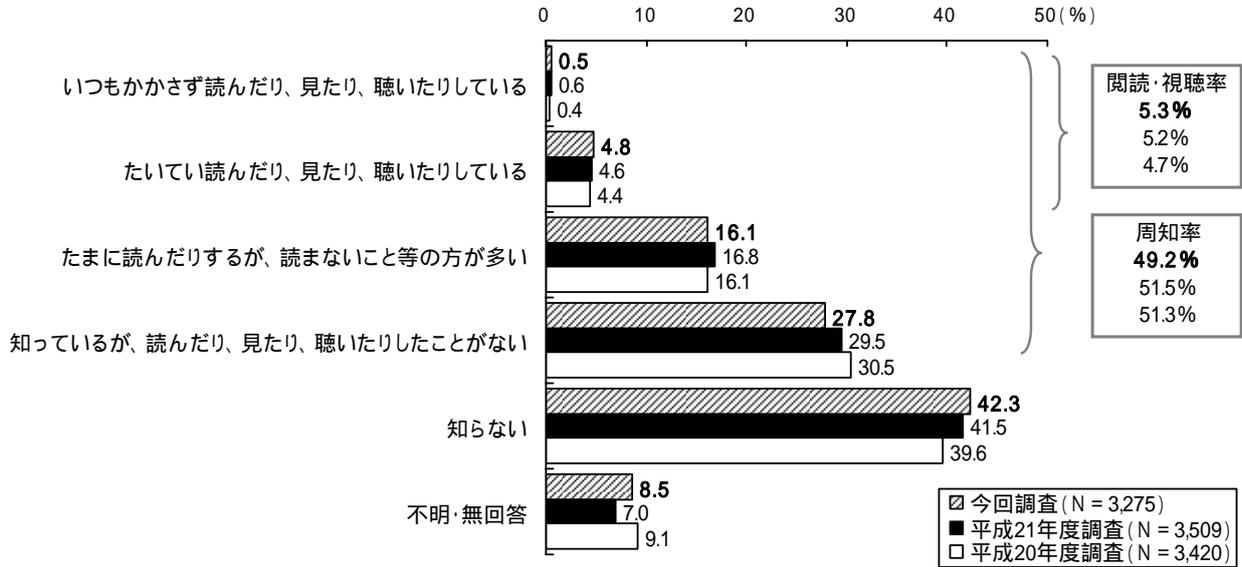


滋賀県インターネットホームページ（パソコン版）

閲読・視聴率は5.3%、周知率は49.2%

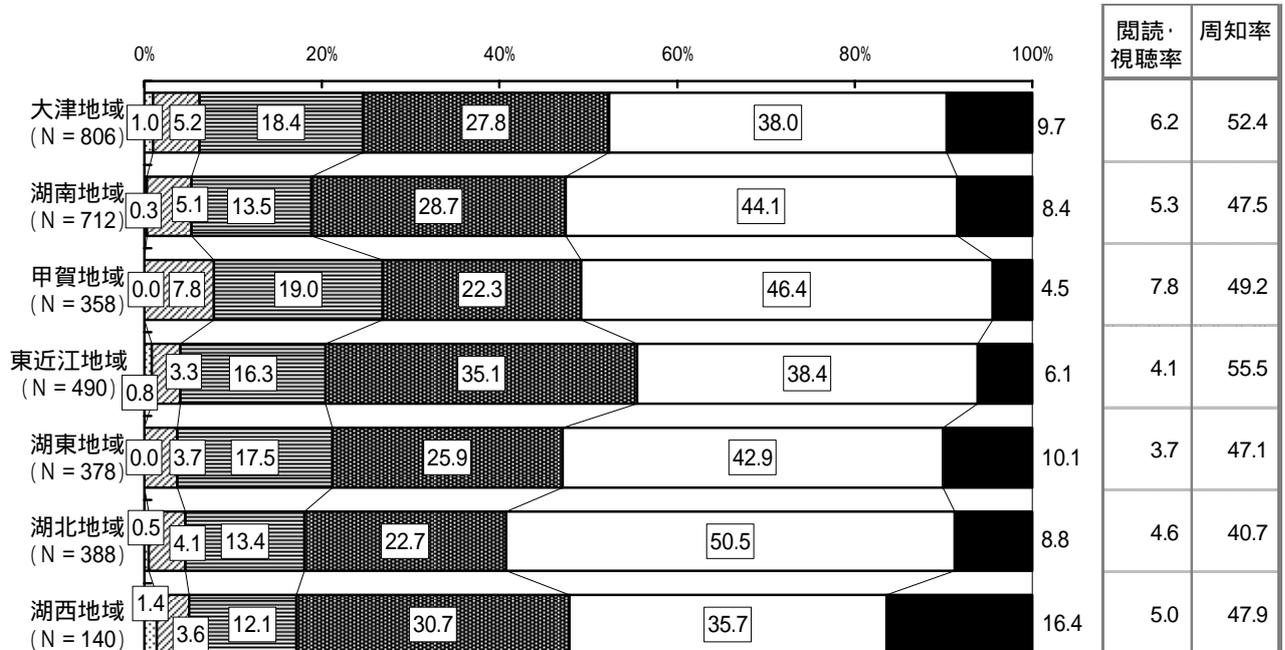
滋賀県インターネットホームページについては、「知らない」が最も高く42.3%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が27.8%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は0.1ポイント高く、『周知率』は2.3ポイント低くなっている。



【地域別】

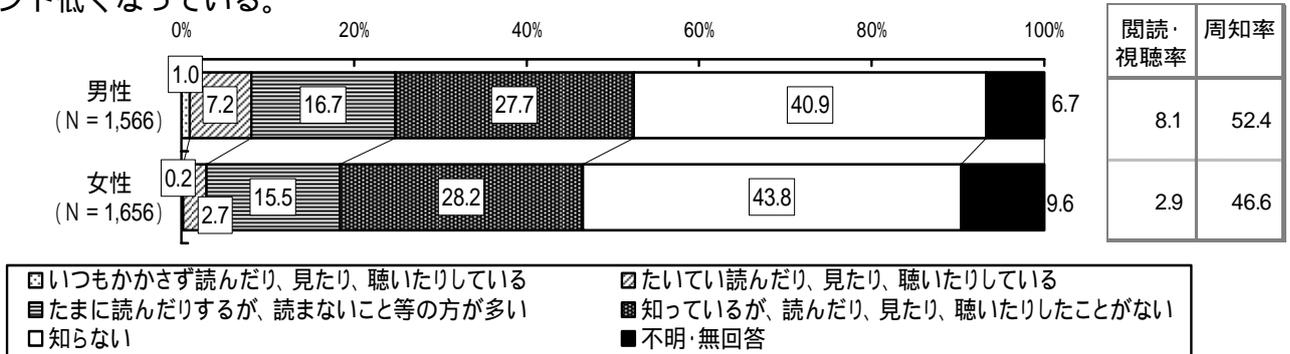
『閲読・視聴率』は甲賀地域が7.8%と最も高く、『周知率』では東近江地域が55.5%と最も高くなっている。



□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている  
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている  
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い  
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない  
 □ 知らない  
 ■ 不明・無回答

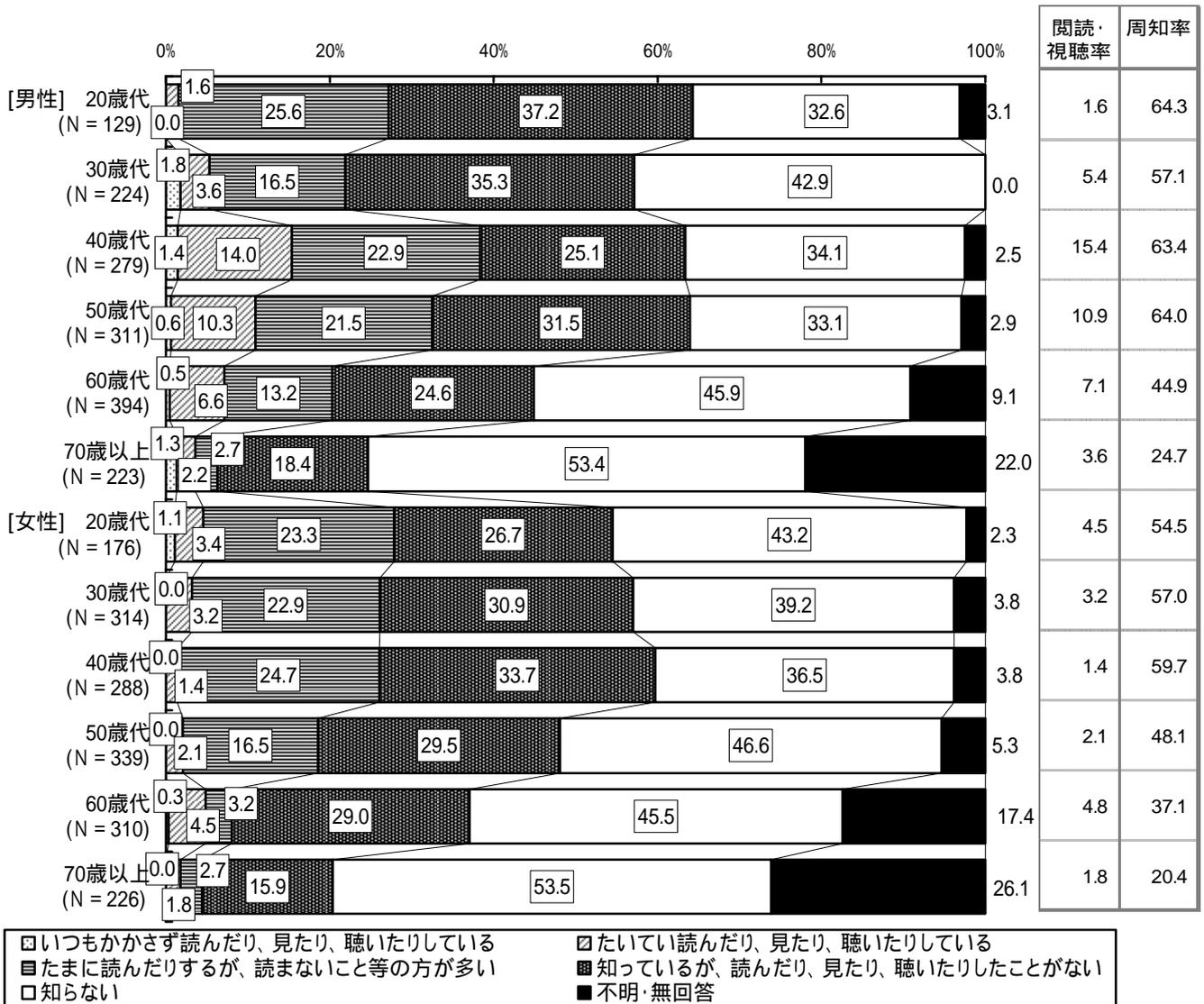
【性別】

『閲読・視聴率』は男性(8.1%)に比べ女性(2.9%)の方が5.2ポイント低い。『周知率』についても同様に、男性が52.4%、女性が46.6%となっており、男性に比べ女性の方が5.8ポイント低くなっている。



【性・年代別】

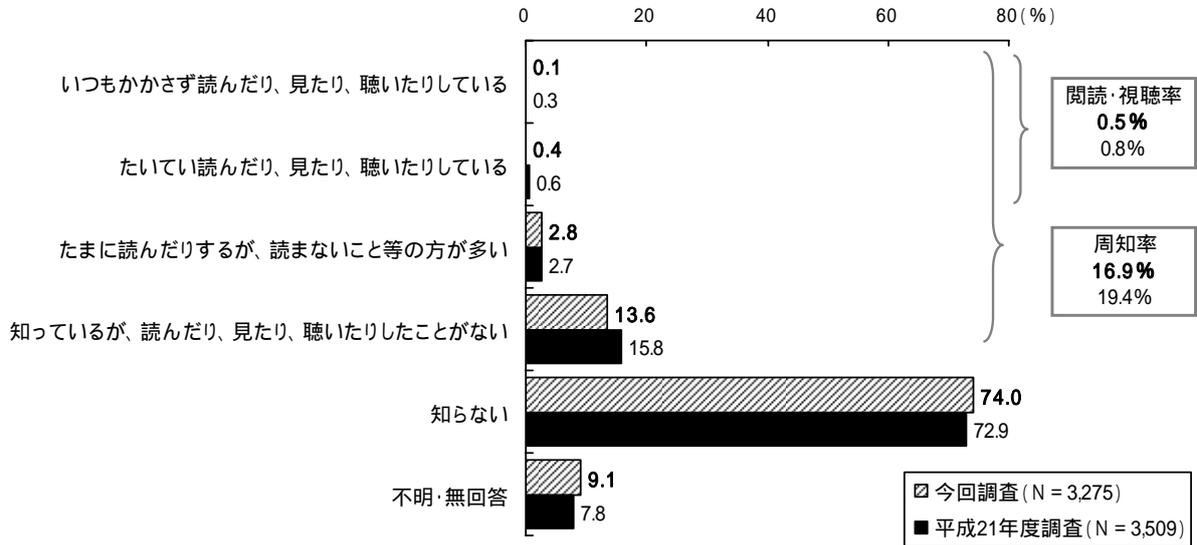
男性では、『閲読・視聴率』は40歳代が15.4%で最も高く、『周知率』は20歳代が64.3%、50歳代が64.0%の順で高い。女性では、『閲読・視聴率』は60歳代で4.8%、『周知率』は40歳代で59.7%とそれぞれ最も高いが、男性に比べるといずれも低い傾向がみられる。



滋賀モバイル県庁（携帯端末版）

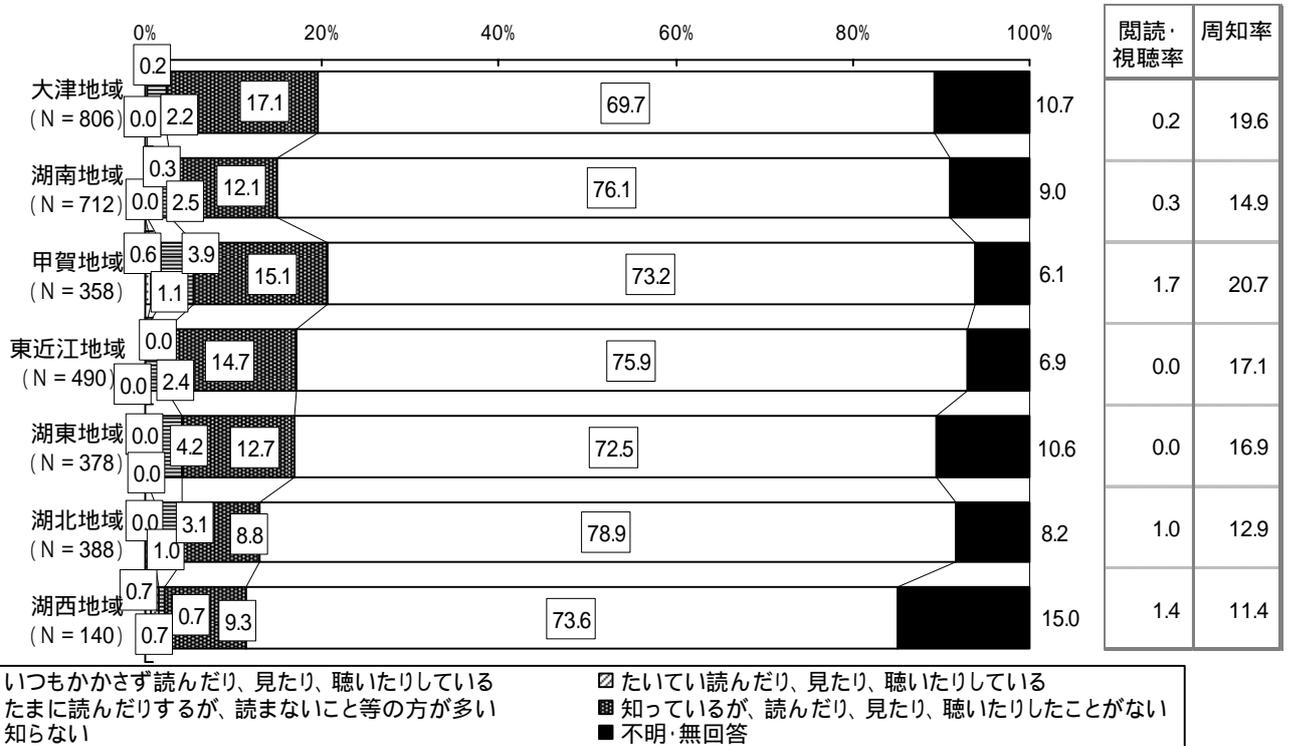
閲読・視聴率は0.5%、周知率は16.9%

滋賀モバイル県庁については、「知らない」が最も高く74.0%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が13.6%となっている。



【地域別】

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに甲賀地域が最も高く、それぞれ1.7%、20.7%となっている。



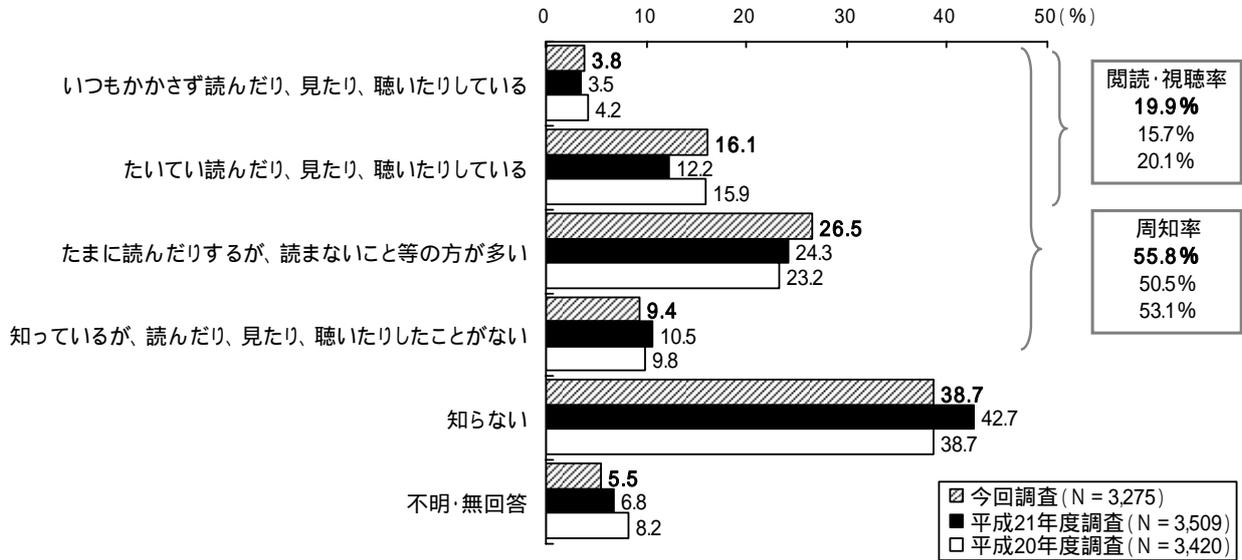


新聞紙面広告（奇数月の最終日曜日の県版記事下段に掲載）

**閲読・視聴率は19.9%、周知率は55.8%**

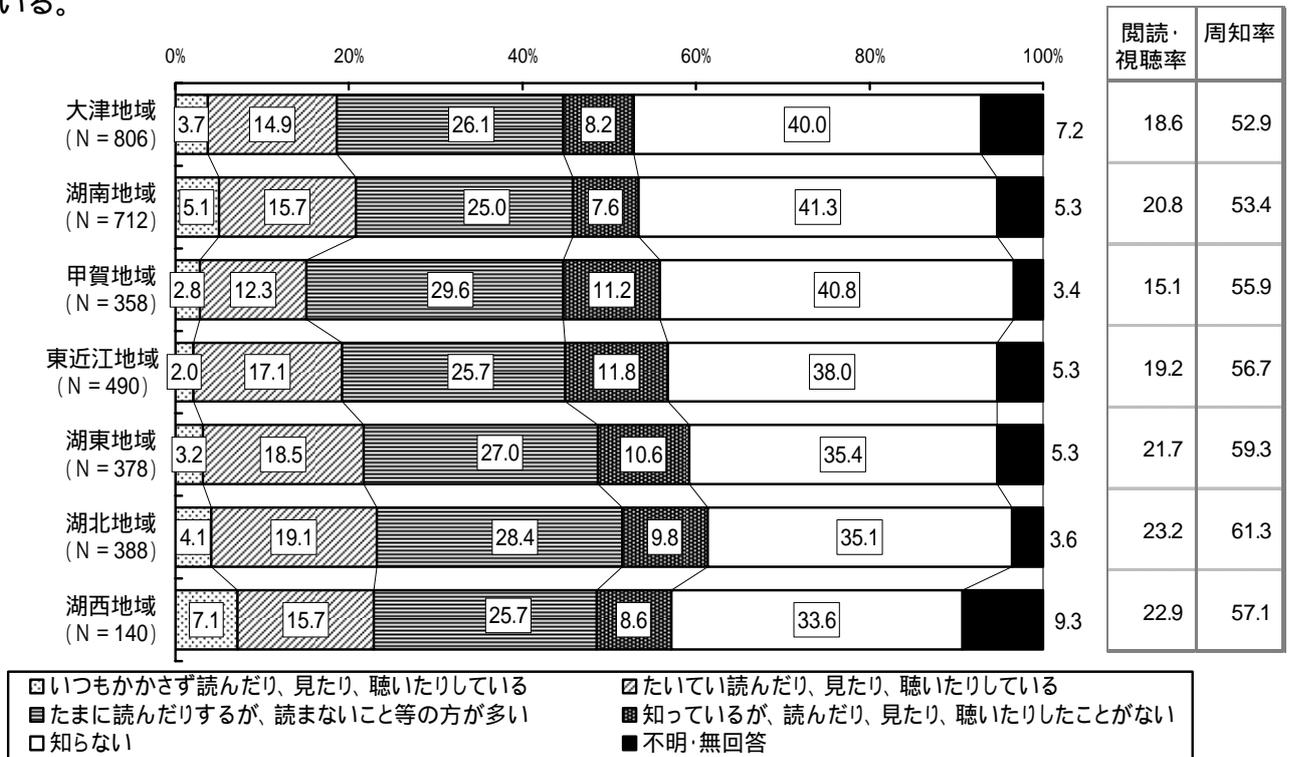
新聞紙面広告については、「知らない」が最も高く38.7%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」が26.5%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は4.2ポイント、『周知率』は5.3ポイント高くなっている。



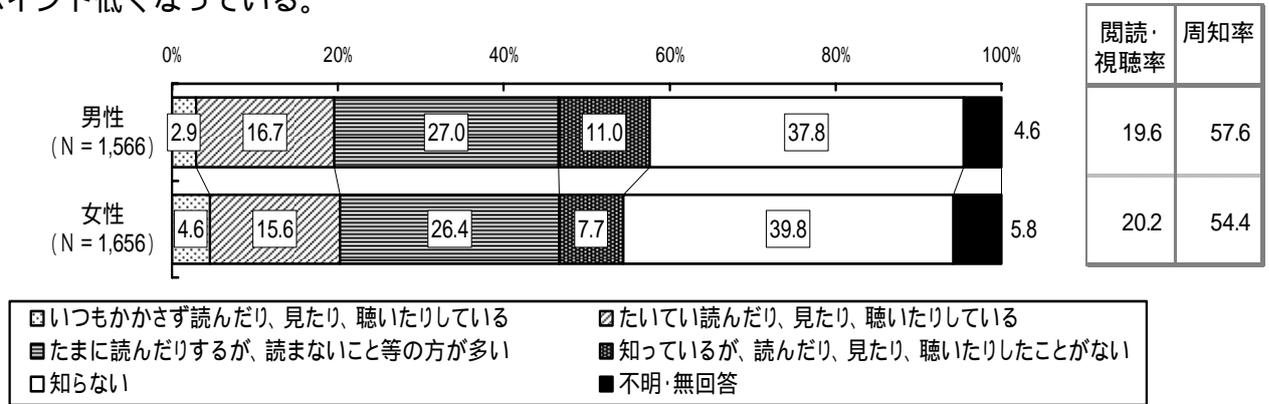
**【地域別】**

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに湖北地域が最も高く、それぞれ23.2%、61.3%となっている。



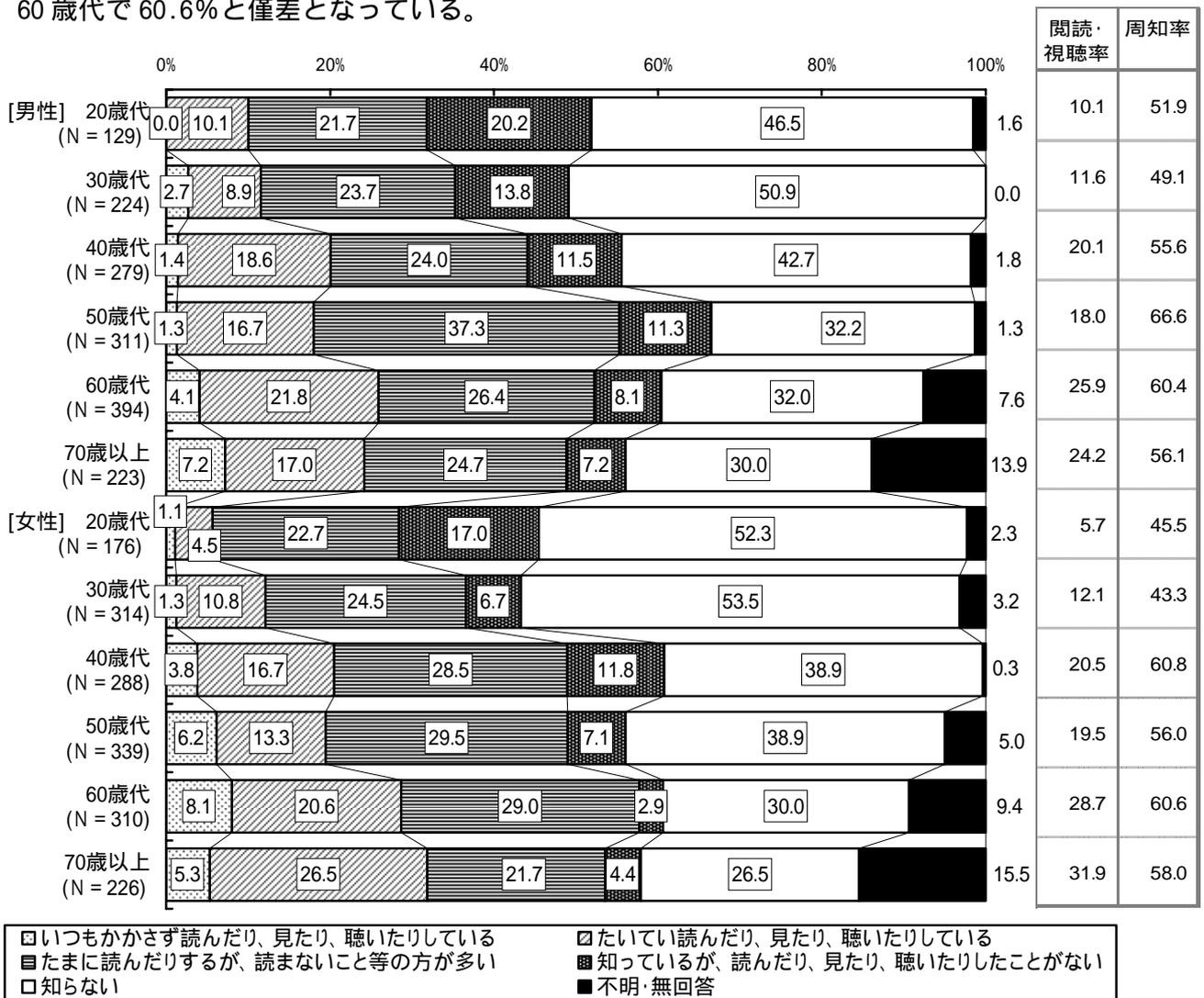
【性別】

『閲読・視聴率』は男性（19.6％）に比べ女性（20.2％）の方が0.6ポイント高くなっている。一方、『周知率』は男性が57.6％、女性が54.4％となっており、男性に比べ女性の方が3.2ポイント低くなっている。



【性・年代別】

男性では、『閲読・視聴率』は60歳代で25.9％、『周知率』は50歳代で66.6％と最も高い。女性では、『閲読・視聴率』は70歳以上で31.9％と最も高く、『周知率』は40歳代で60.8％、60歳代で60.6％と僅差となっている。

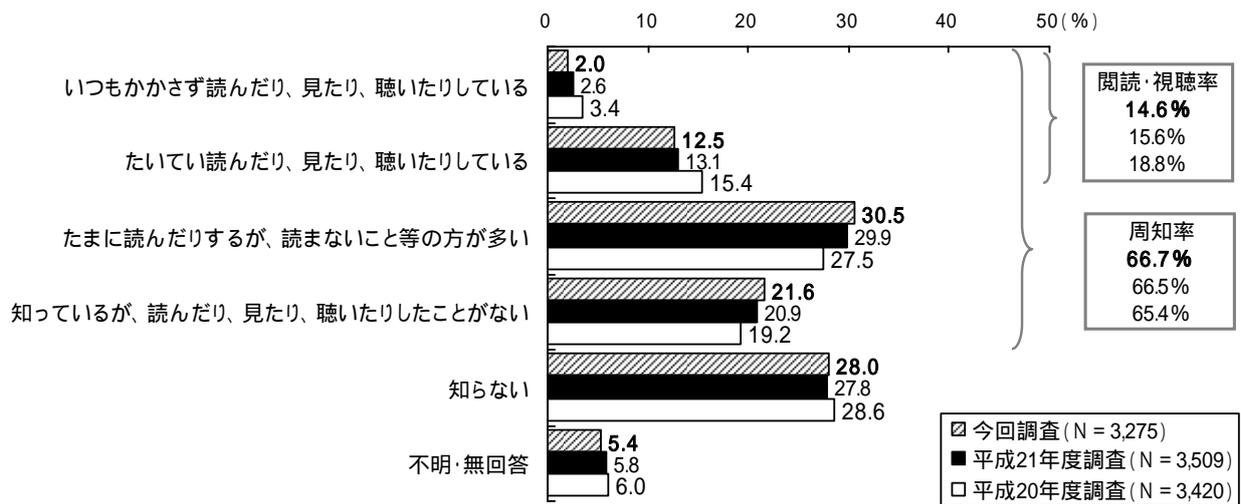


テレビ番組「県政週刊プラスワン」(びわ湖放送 毎週土曜日 18:00~18:20/再放送 日曜日 8:30~8:50)

**閲読・視聴率は14.6%、周知率は66.7%**

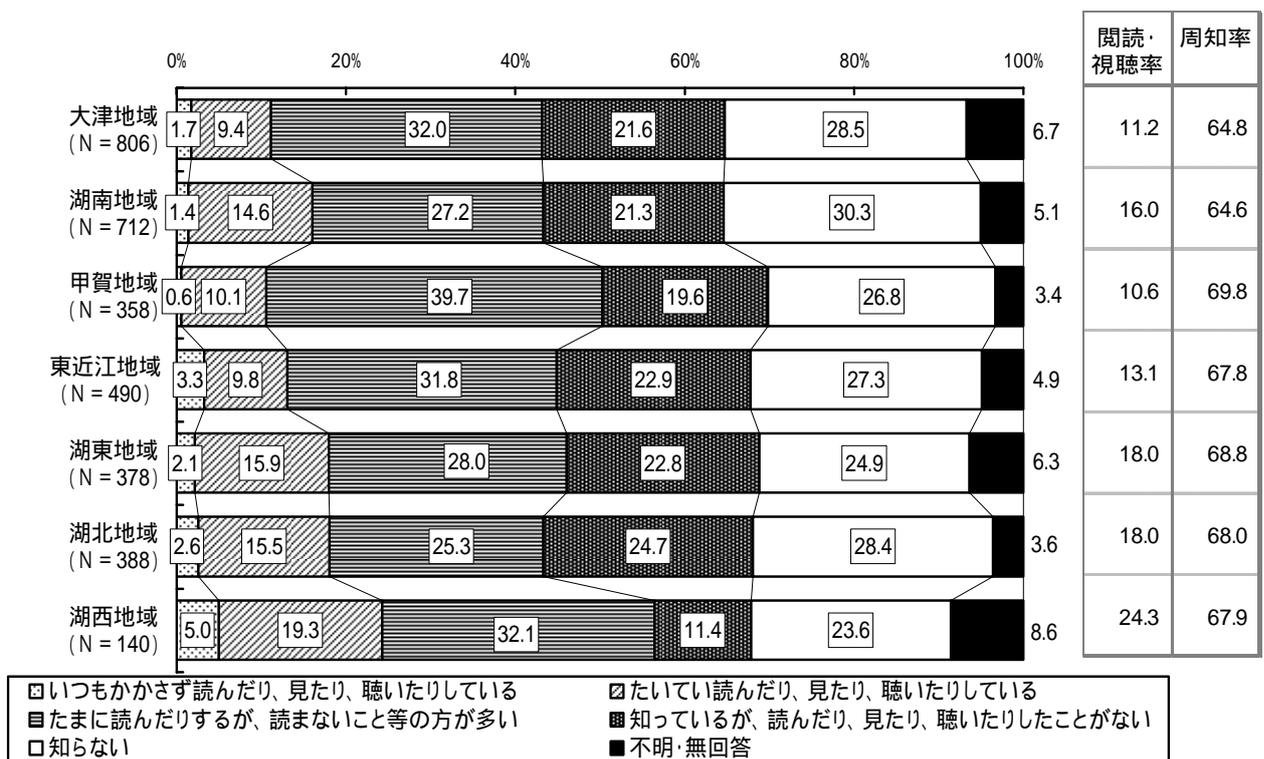
「県政週刊プラスワン」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多」が最も高く30.5%、次いで「知らない」が28.0%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.0ポイント低く、『周知率』は0.2ポイント高くなっている。



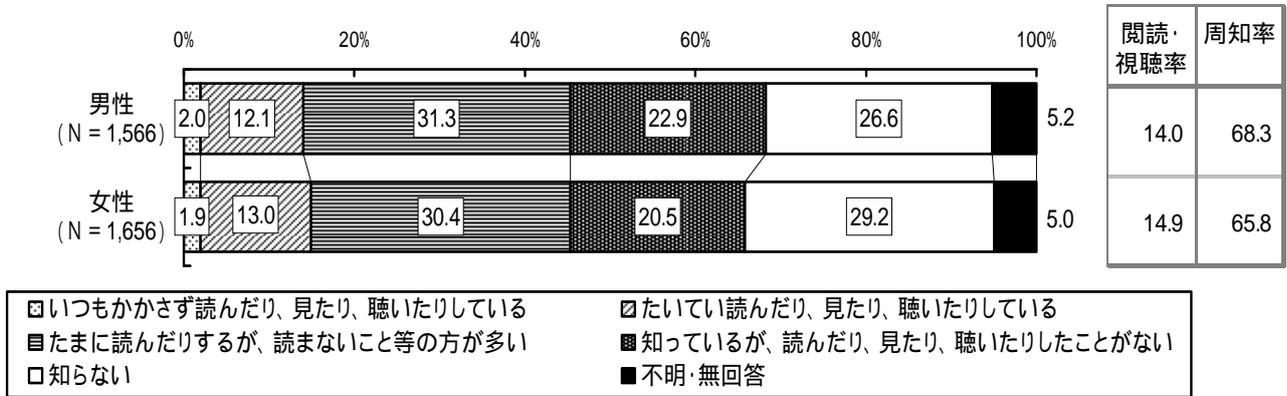
**【地域別】**

『閲読・視聴率』では、湖西地域で24.3%と最も高く、『周知率』では甲賀地域が69.8%と最も高くなっている。



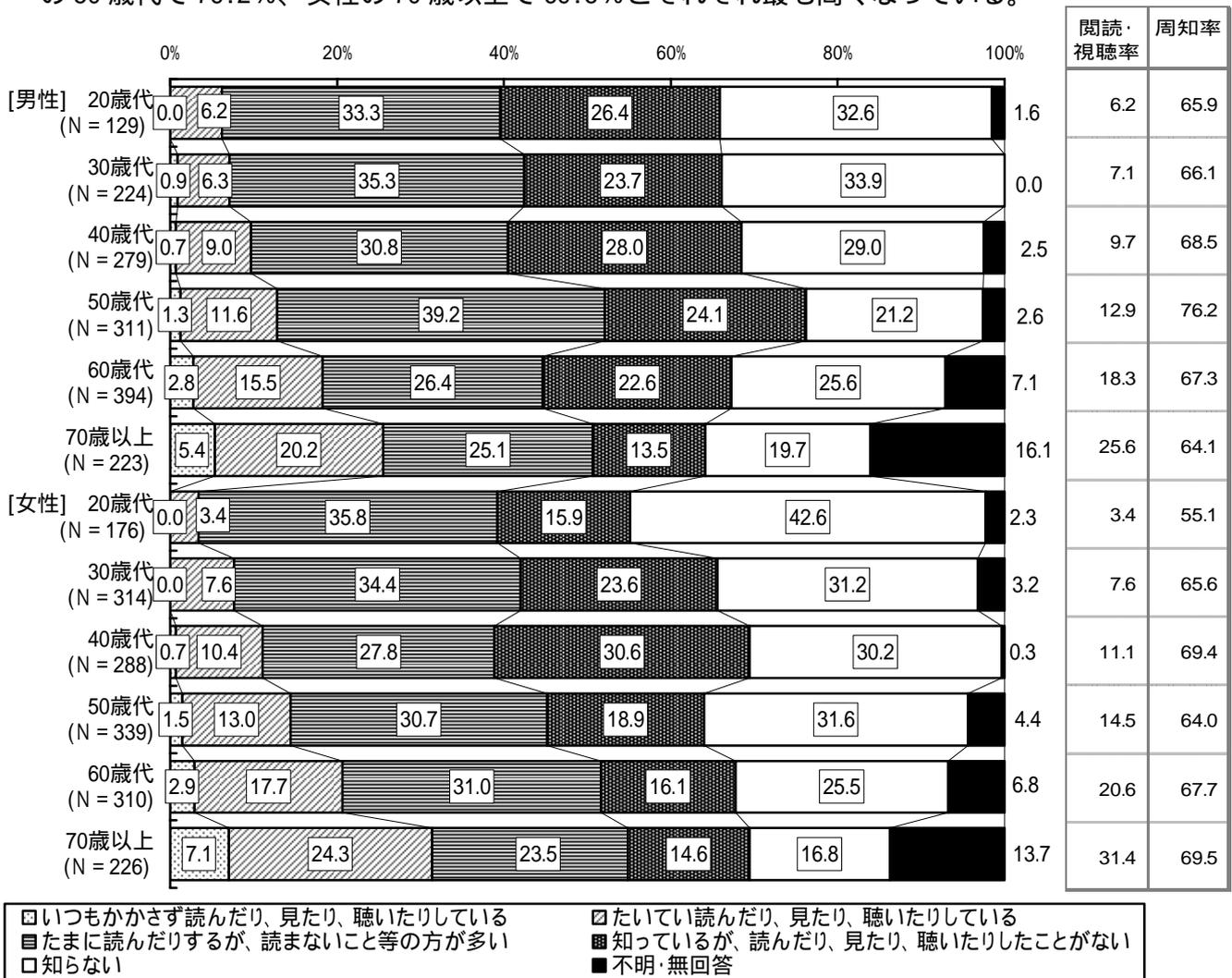
【性別】

『閲読・視聴率』は男性（14.0%）に比べ女性（14.9%）の方が0.9ポイント高く、『周知率』は男性が68.3%、女性が65.8%となっており、男性に比べ女性の方が2.5ポイント低くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は男女とも70歳以上で最も高く、男性が25.6%、女性が31.4%となっており、それぞれ年代が上がるにつれ、その割合が高くなる傾向がみられる。『周知率』は、男性の50歳代で76.2%、女性の70歳以上で69.5%とそれぞれ最も高くなっている。

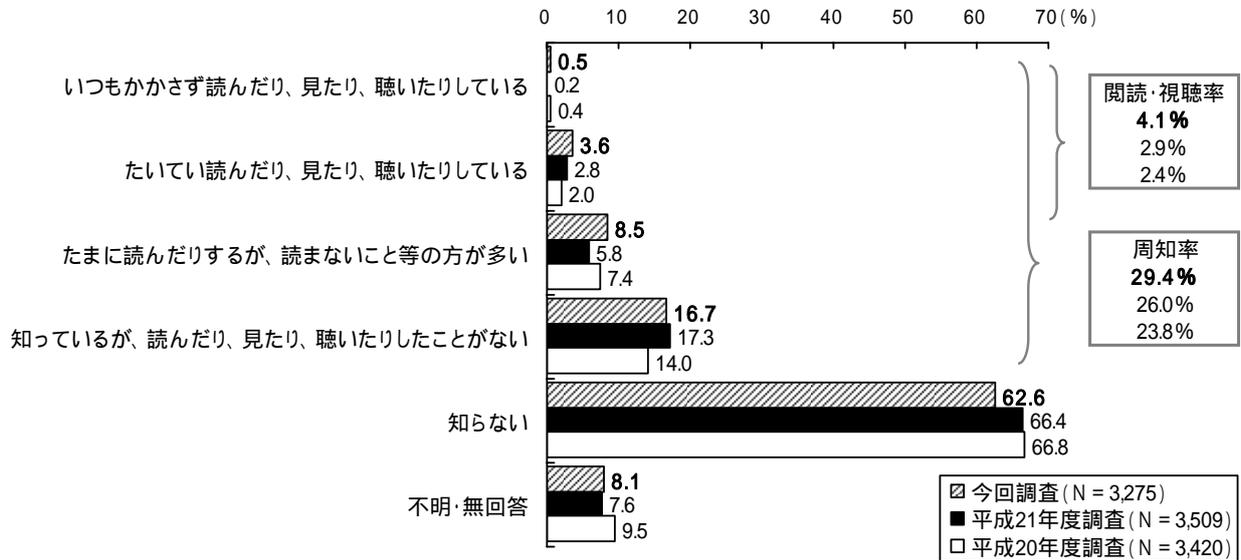


ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」(FM滋賀 毎週金曜日 17:20~17:25)

**閲読・視聴率は4.1%、周知率は29.4%**

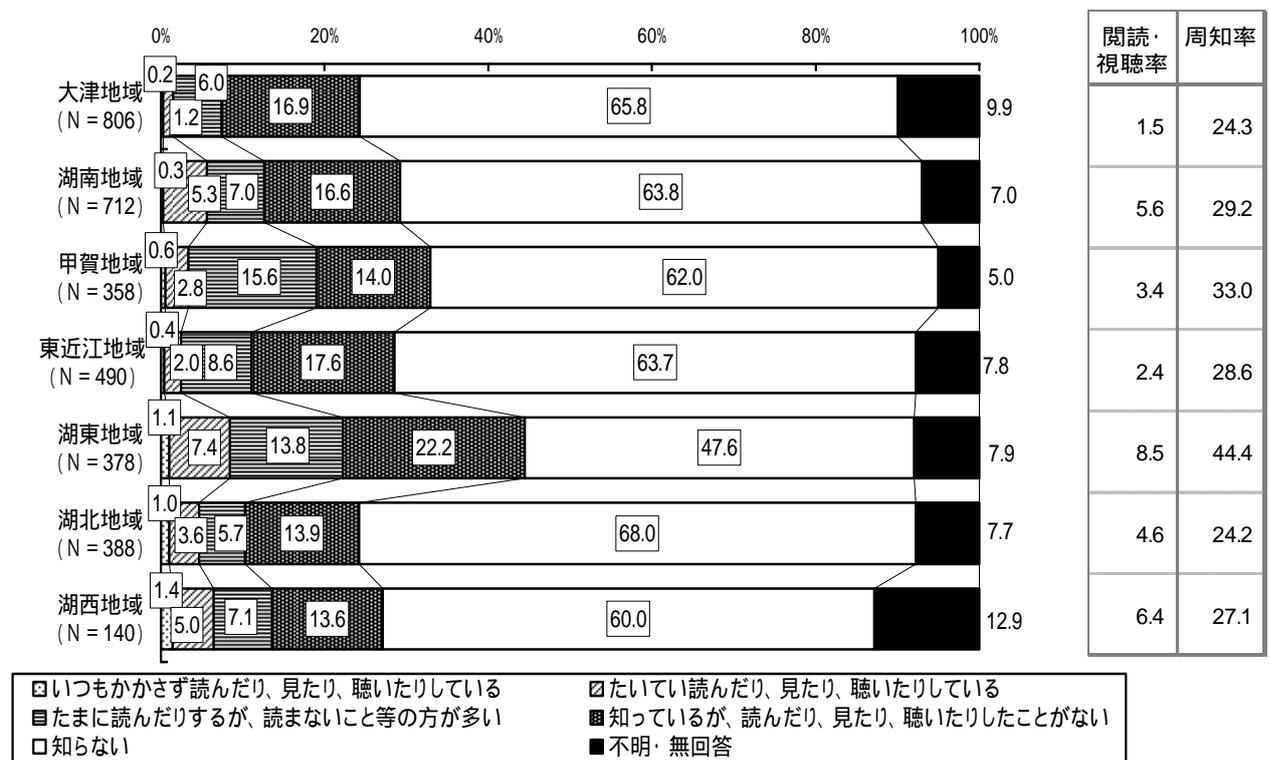
ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」については、「知らない」が最も高く62.6%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が16.7%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.2ポイント、『周知率』は3.4ポイント高くなっている。



**【地域別】**

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに湖東地域で最も高く、それぞれ8.5%、44.4%となっている。



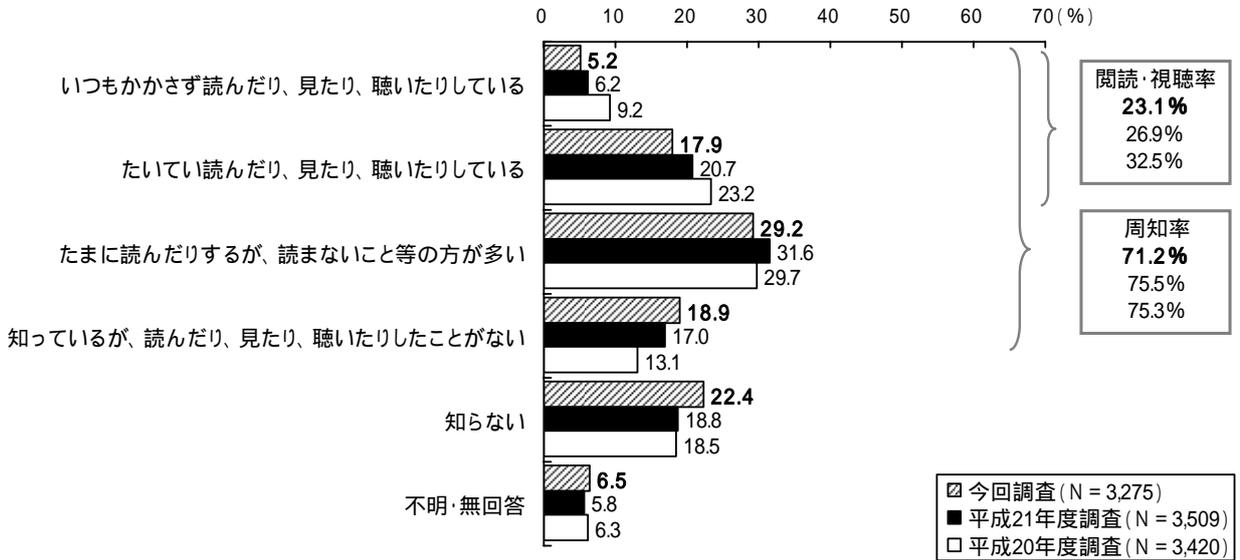


県議会広報紙「議会だより」(年4回発行・新聞折り込みで配布)

**閲読・視聴率は23.1%、周知率は71.2%**

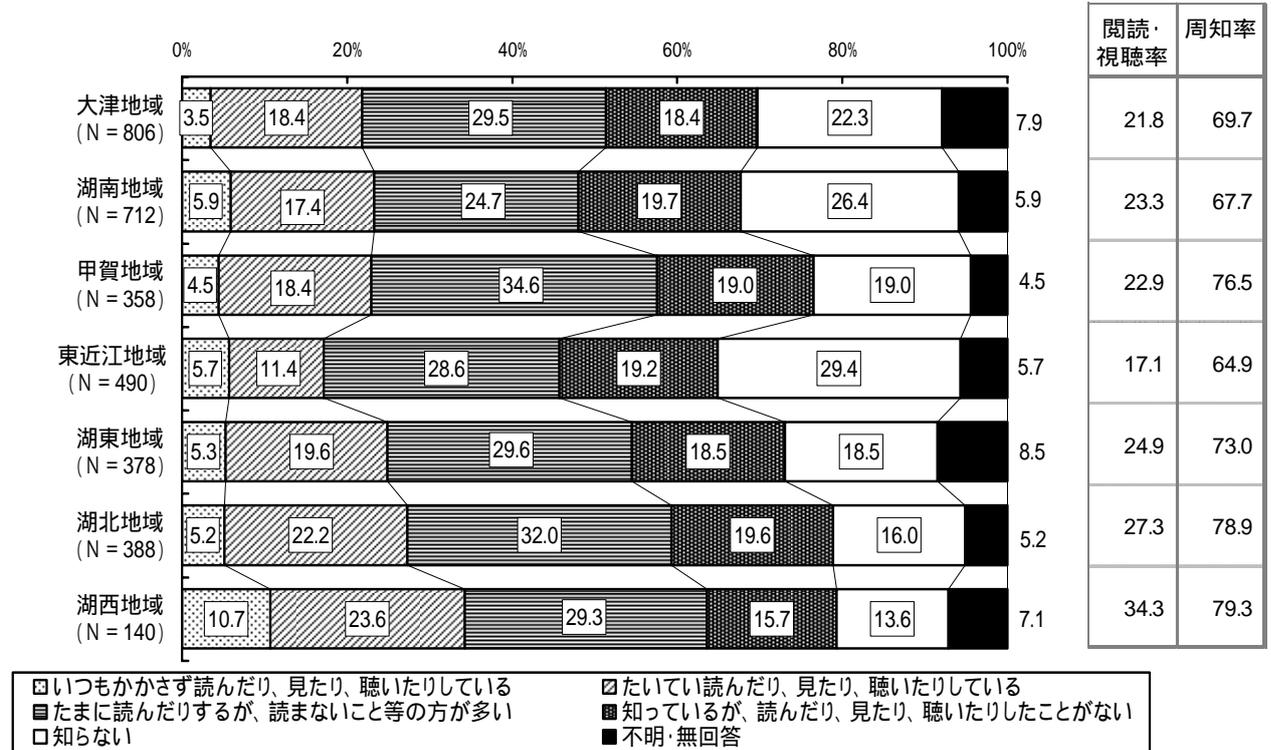
県議会広報紙「議会だより」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多  
い」が最も高く29.2%、次いで「知らない」が22.4%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は3.8ポイント、『周知率』は4.3ポイント  
低くなっている。



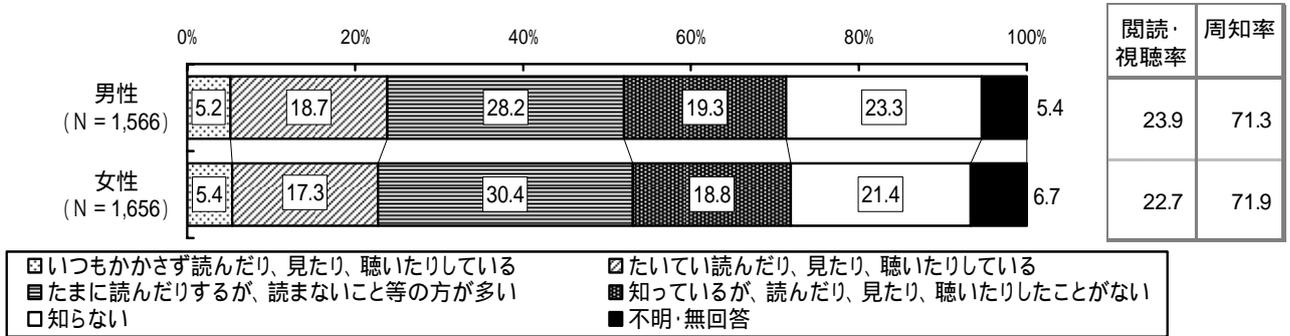
**【地域別】**

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに湖西地域が最も高く、それぞれ34.3%、79.3%となっ  
ている。



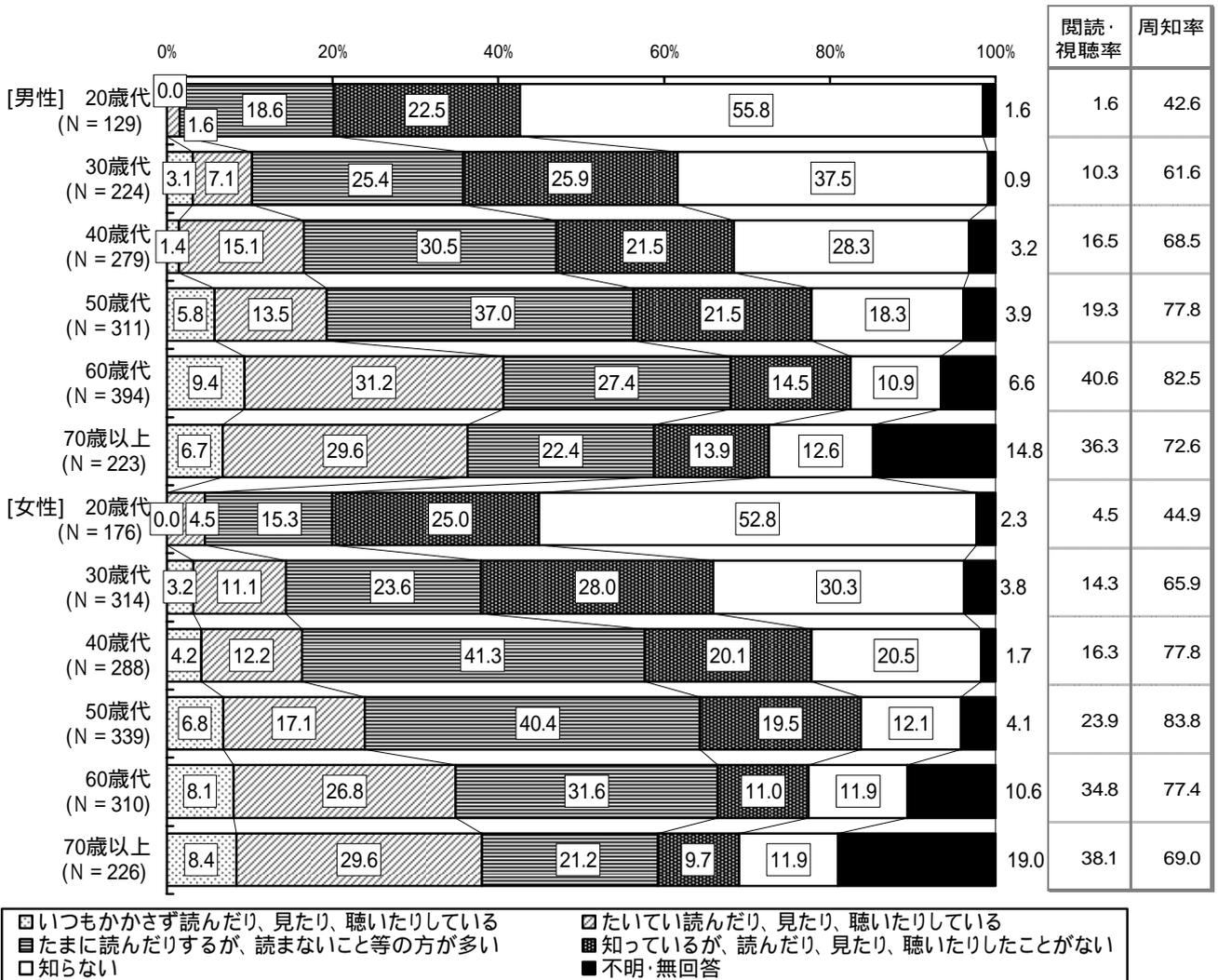
【性別】

『閲読・視聴率』では、男性（23.9%）に比べ女性（22.7%）の方が1.2ポイント低くなっている。一方、『周知率』では、男性が71.3%、女性が71.9%となっており、男性に比べ女性の方が0.6ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では、『閲読・視聴率』、『周知率』とも60歳代で最も高く、それぞれ40.6%、82.5%となっている。女性では、『閲読・視聴率』は70歳以上で38.1%と最も高く、年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられる。また、『周知率』は50歳代で83.8%で最も高い。

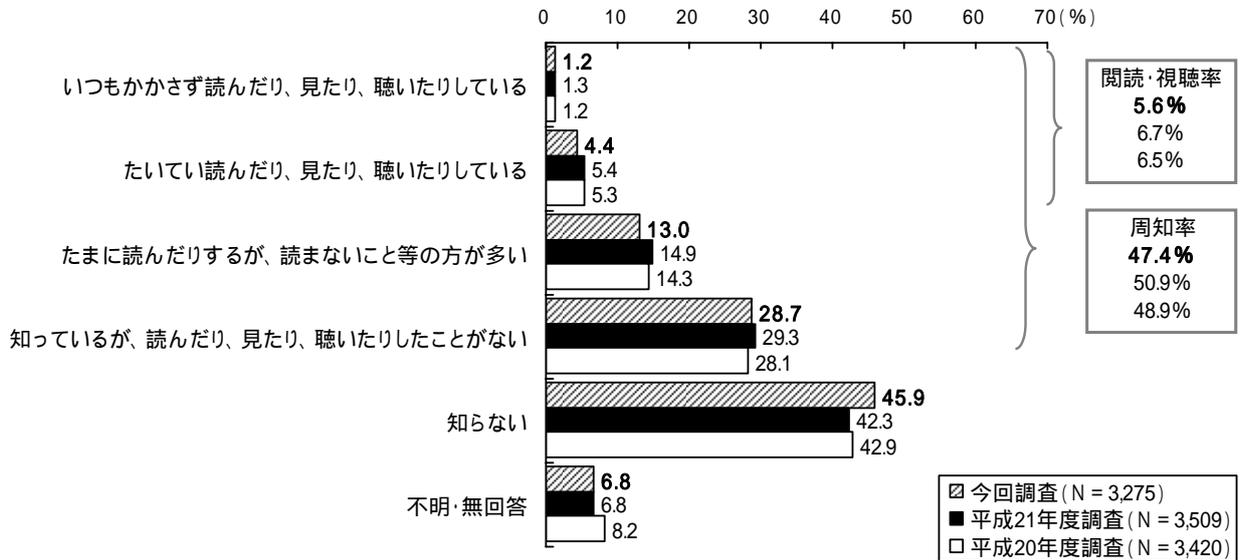


テレビ番組「県議会放送」(びわ湖放送 年3回程度)

**閲読・視聴率は5.6%、周知率は47.4%**

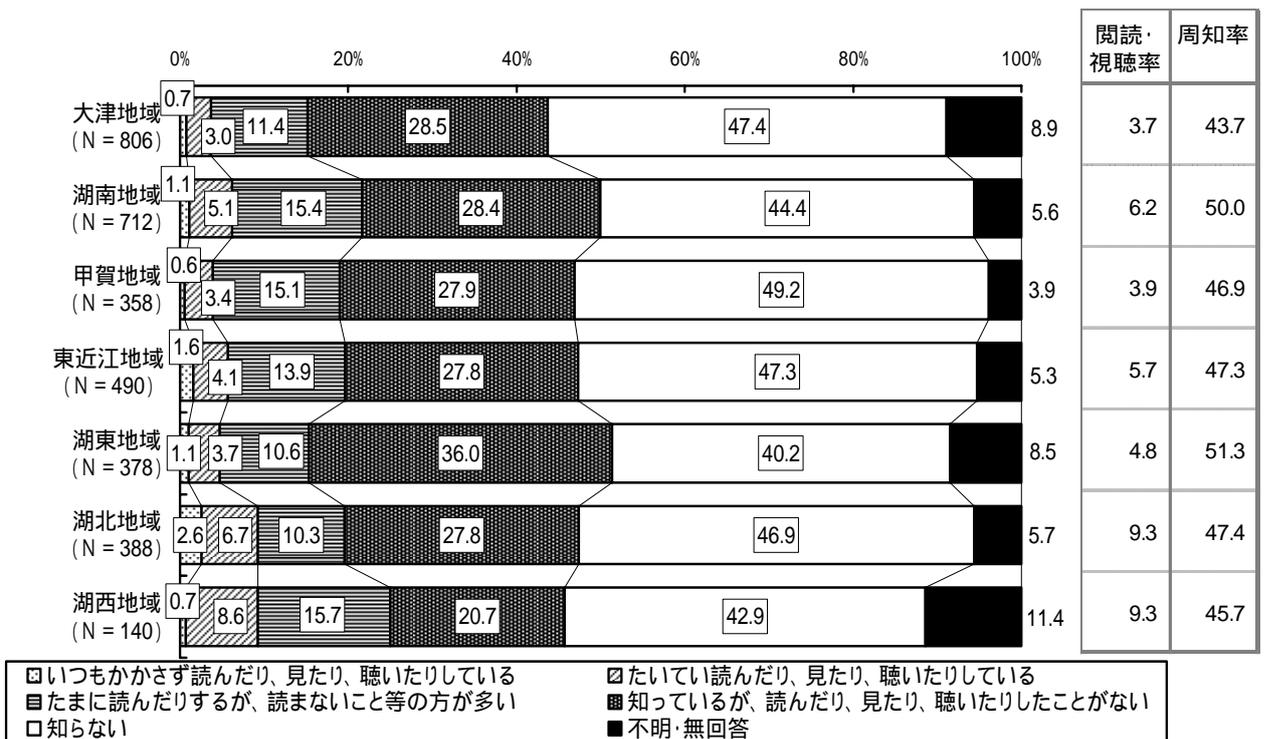
テレビ番組「県議会放送」については、「知らない」が最も高く45.9%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が28.7%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.1ポイント、『周知率』は3.5ポイント低くなっている。



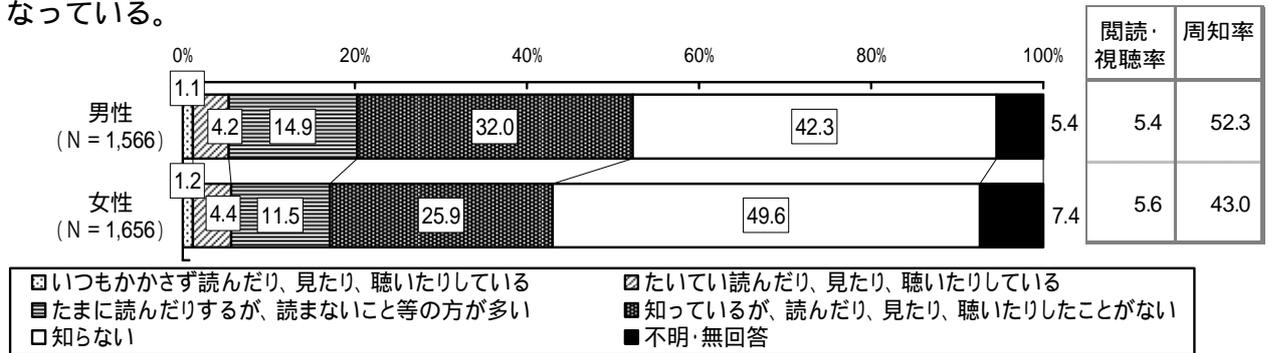
**【地域別】**

『閲読・視聴率』では、湖北・湖西地域が同率の9.3%で最も高く、『周知率』は、湖東地域が51.3%と最も高くなっている。



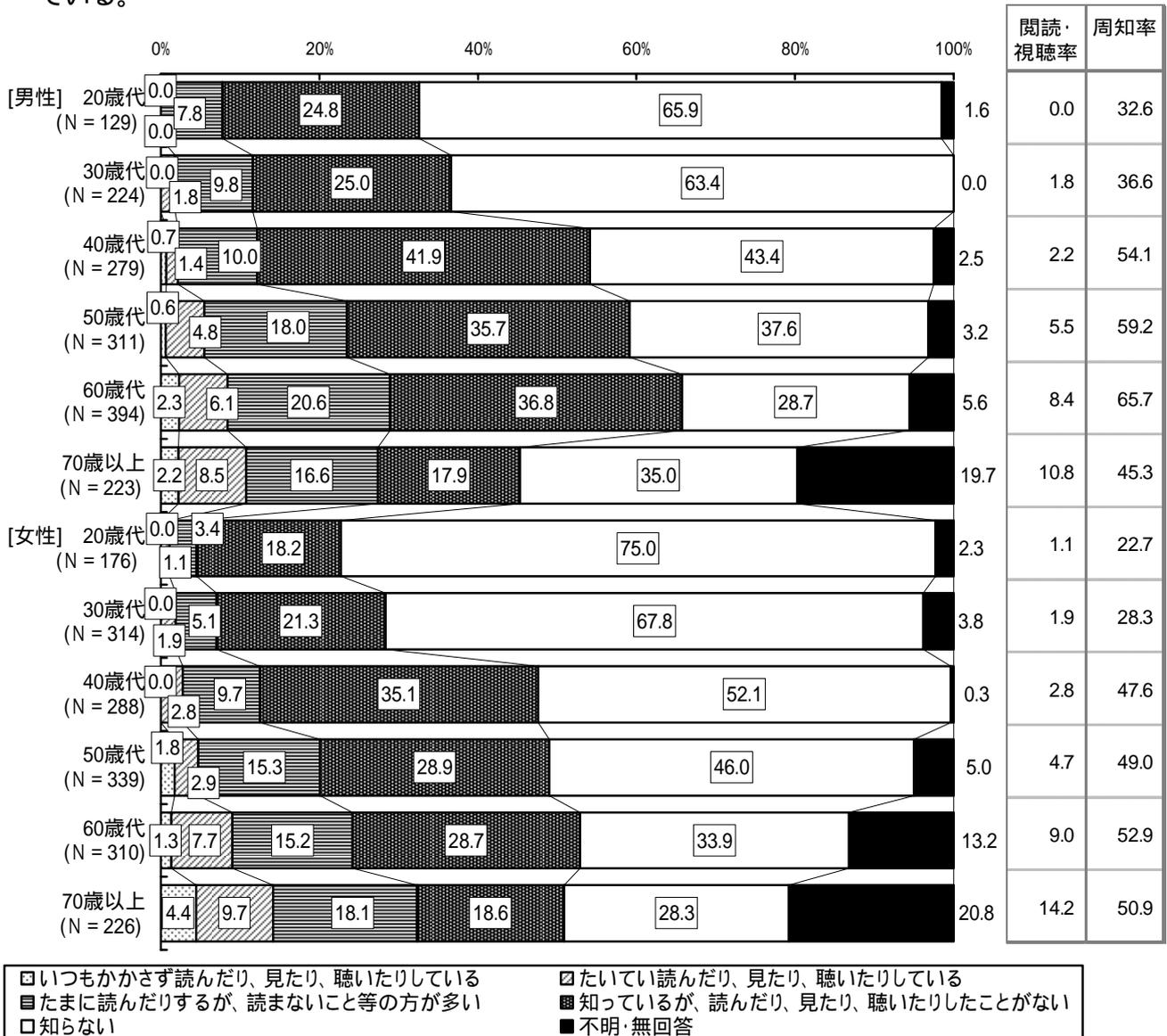
【性別】

『閲読・視聴率』では、男性（5.4%）に比べ女性（5.6%）の方が0.2ポイント高く、『周知率』では、男性が52.3%、女性が43.0%となっており、男性に比べ女性の方が9.3ポイント低くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』では、男女とも70歳以上が最も高く、男性が10.8%、女性が14.2%となっている。『周知率』では、男女とも60歳代が最も高く、男性が65.7%、女性が52.9%となっている。

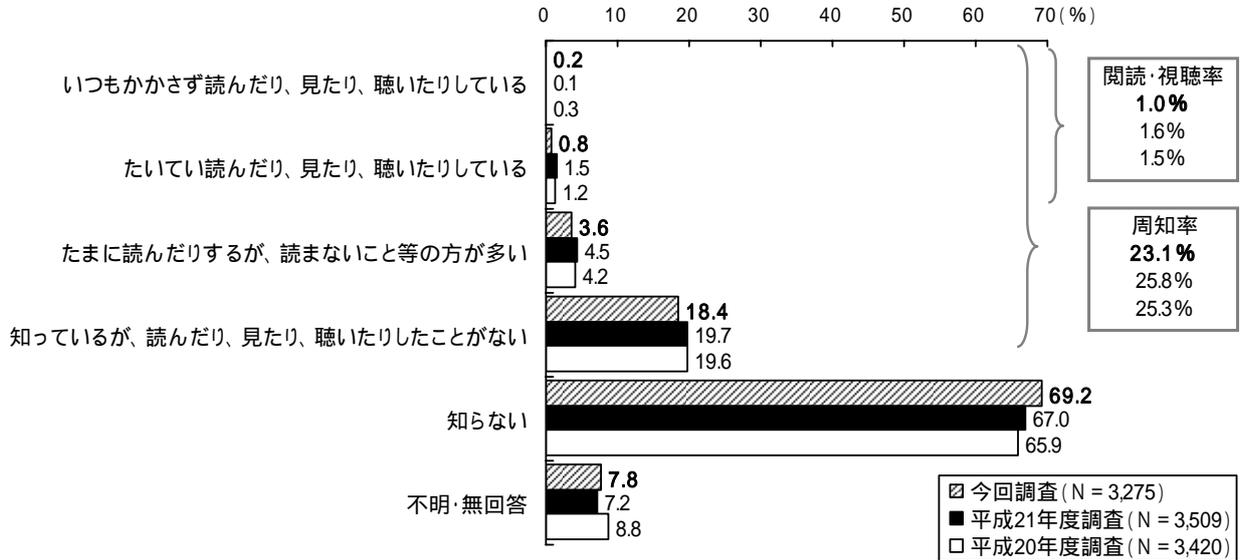


県議会インターネット中継

閲読・視聴率は1.0%、周知率は23.1%

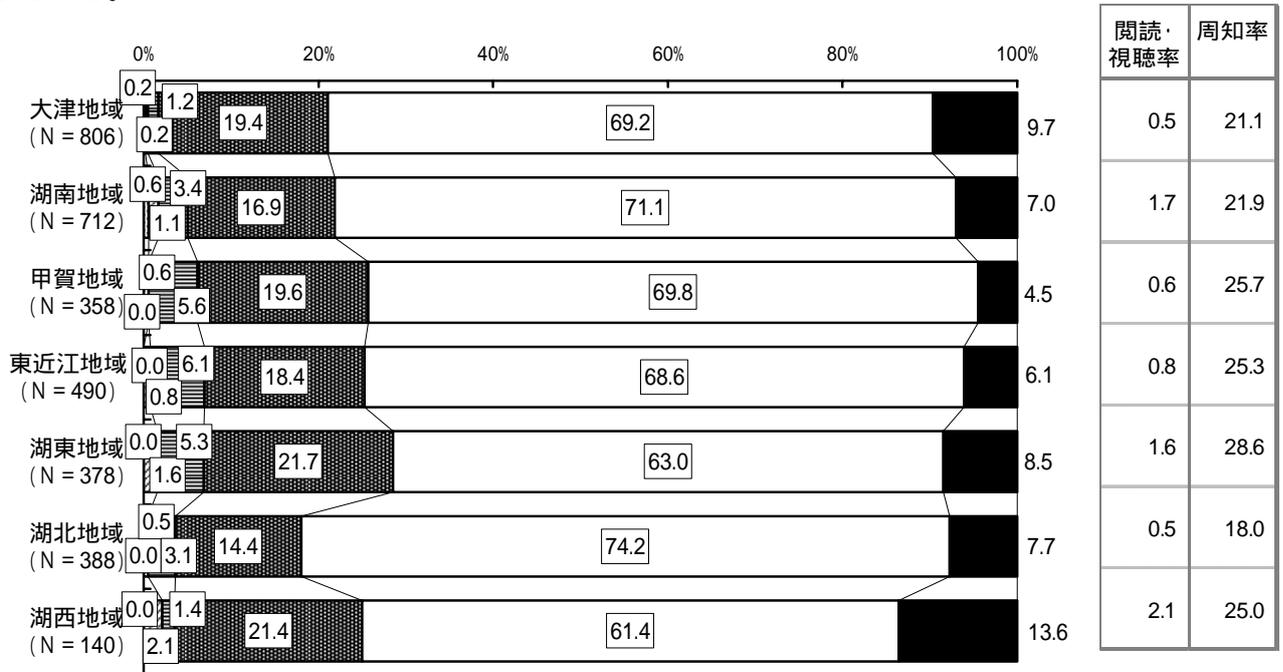
滋賀県議会インターネット中継については、「知らない」が69.2%と最も高く、次いで「知っているが読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が18.4%となっている。

平成21年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は0.6ポイント、『周知率』は2.7ポイント低くなっている。



【地域別】

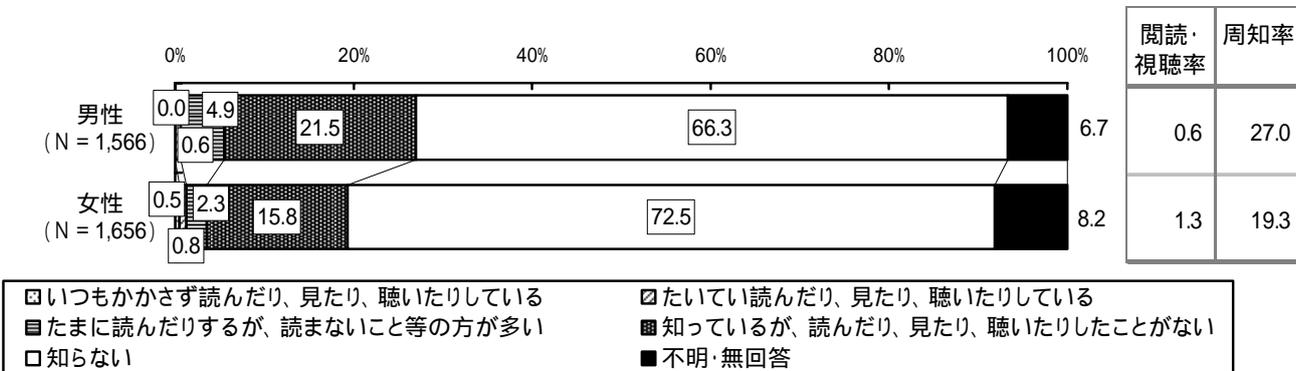
『閲読・視聴率』は湖西地域で最も高く2.1%、『周知率』は湖東地域で28.6%と最も高くなっている。



いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている  
 たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている  
 たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い  
 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない  
 知らない  
 不明・無回答

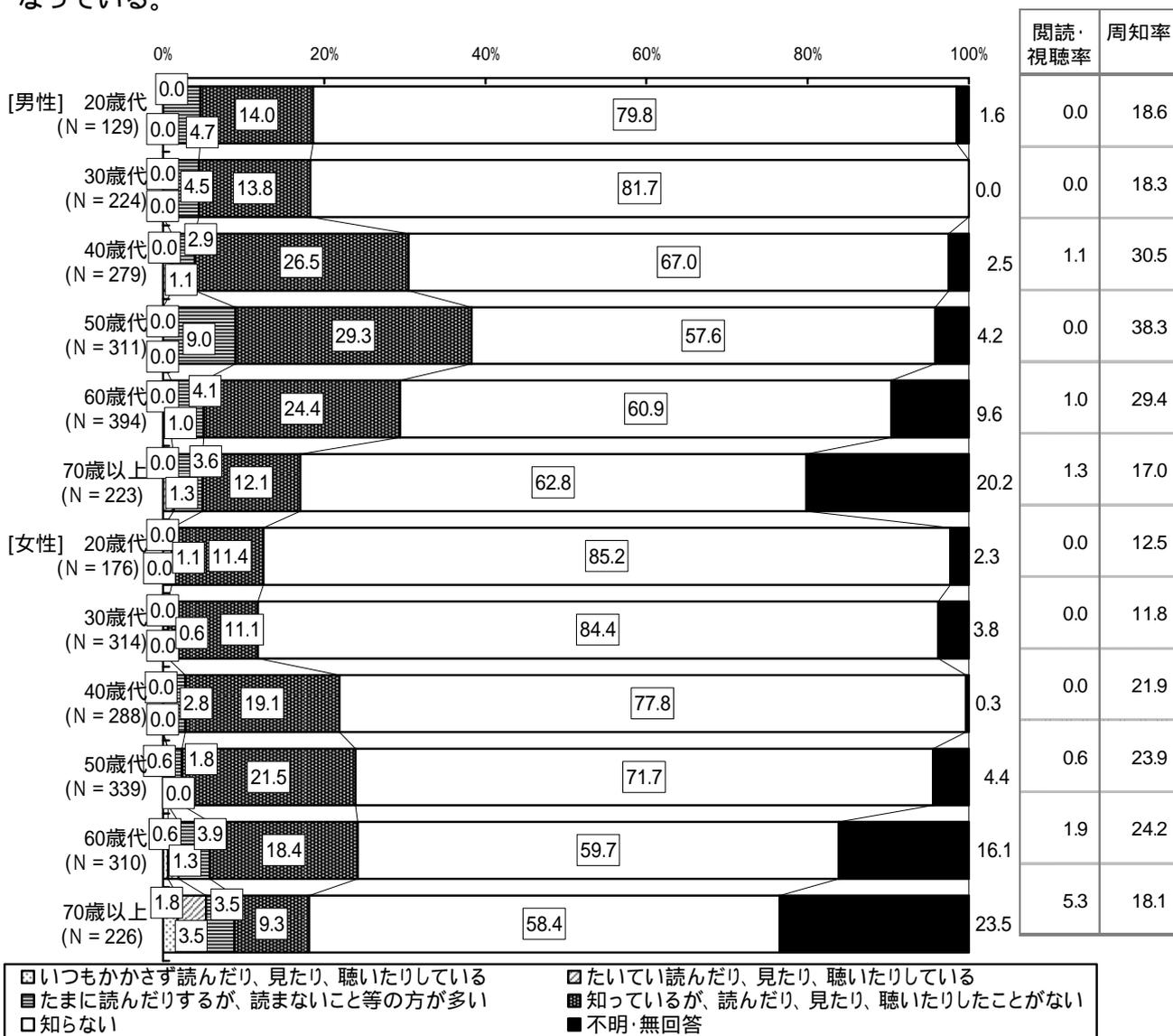
【性別】

『閲読・視聴率』では、男性（0.6%）に比べ女性（1.3%）の方が0.7ポイント高くなっている。一方、『周知率』では、男性が27.0%、女性が19.3%となっており、男性に比べ女性の方が7.7ポイント低くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』では、男女とも70歳以上が最も高く、男性が1.3%、女性が5.3%となっている。『周知率』では、男性の50歳代で38.3%、女性の60歳代で24.2%とそれぞれ最も高くなっている。



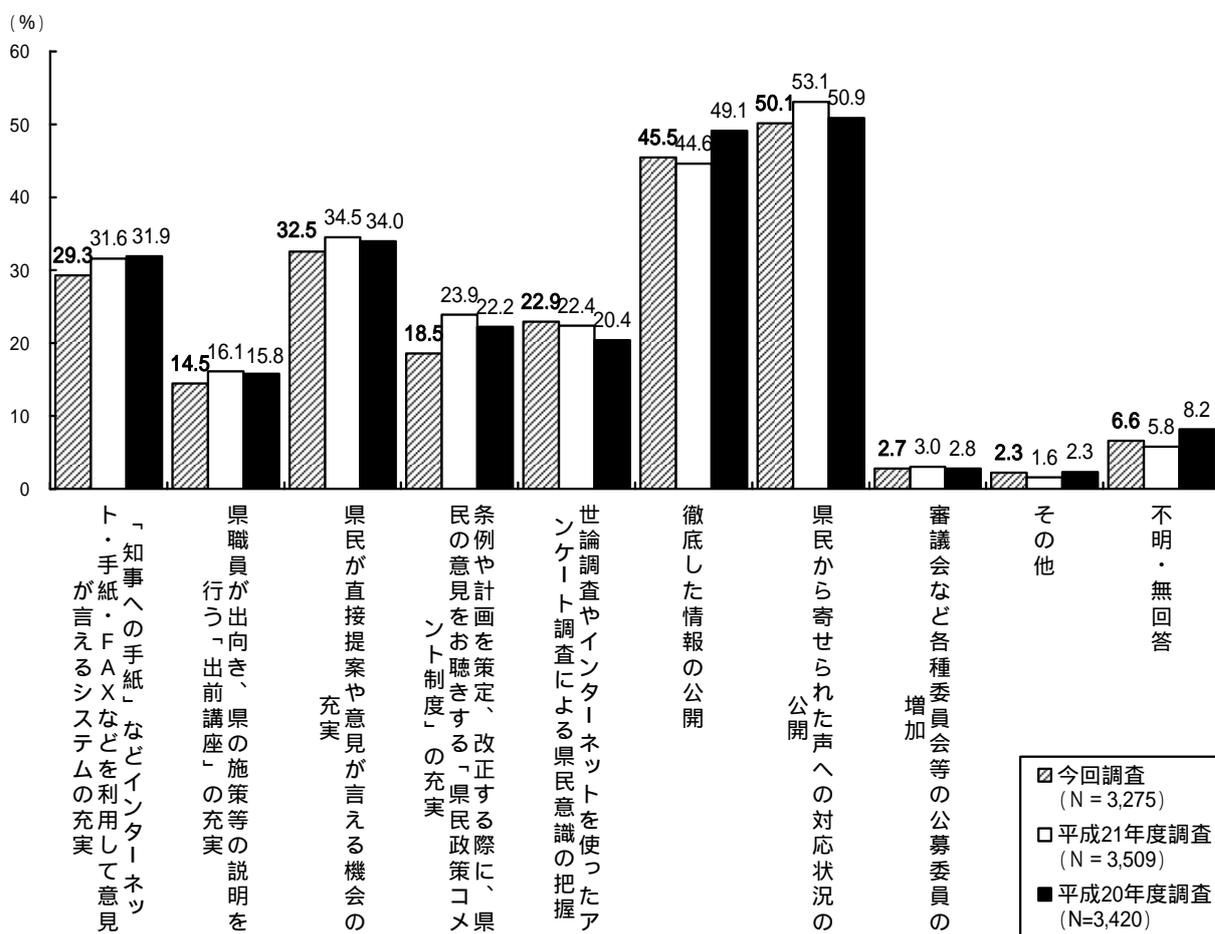
### (3) 県の広聴活動への要望

問 12 県では様々な機会を通じて、県民の皆さんのご意見等をお聴きしようと努めていますが、皆さんが県政に対するご意見を述べやすくするためには、あなたは、どのようなことが必要だと思われますか。( は3つまで)

#### 「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が5割

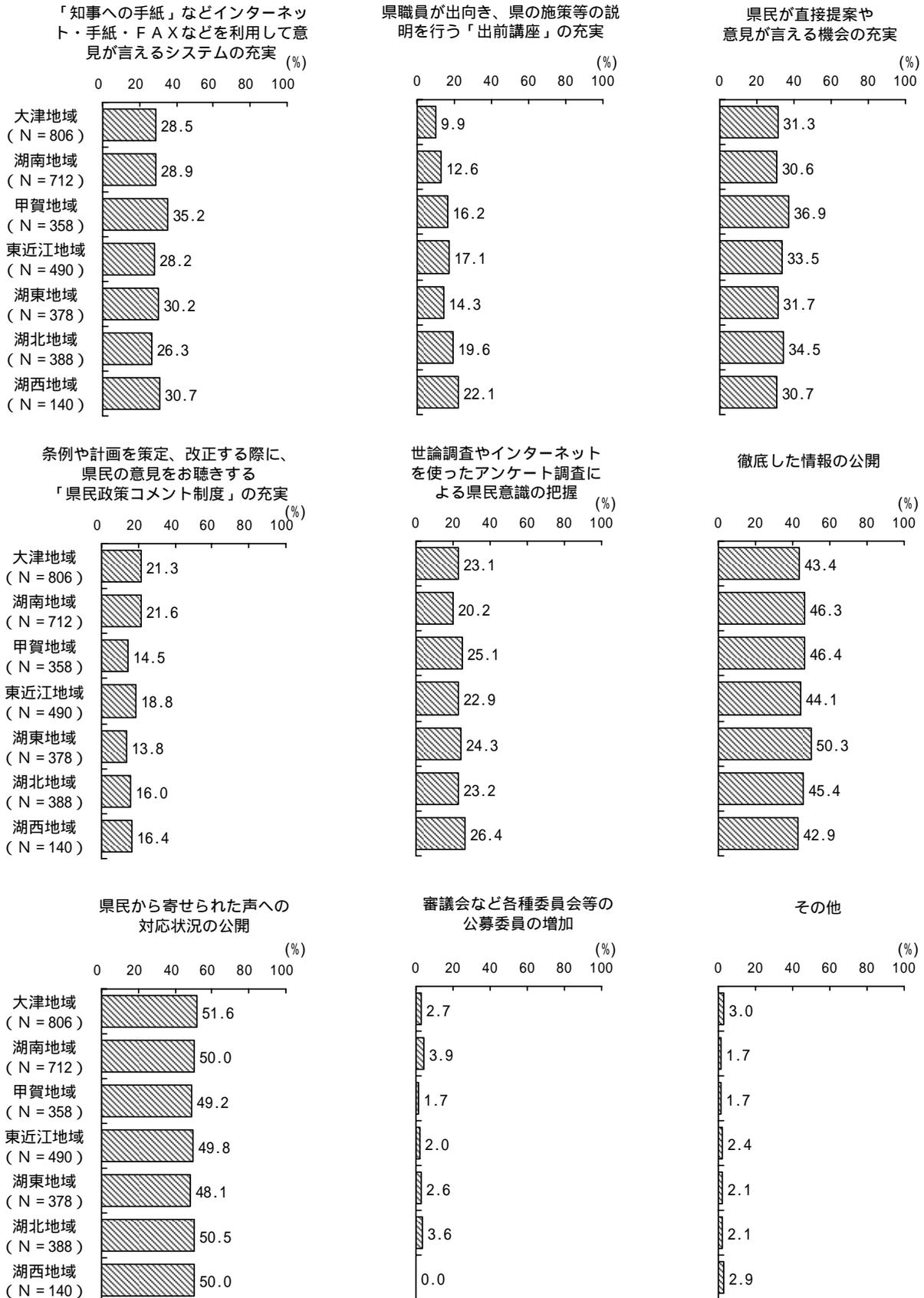
「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が最も高く 50.1%、次いで「徹底した情報の公開」が 45.5%となっている。

平成 21 年度調査と比較すると、「条例や計画を策定、改正する際に、県民の意見をお聴きする「県民政策コメント制度」の充実」が 5.4 ポイント、「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が 3.0 ポイント、それぞれ低くなっている。「徹底した情報の公開」は 0.9 ポイント高くなっている。



【地域別】

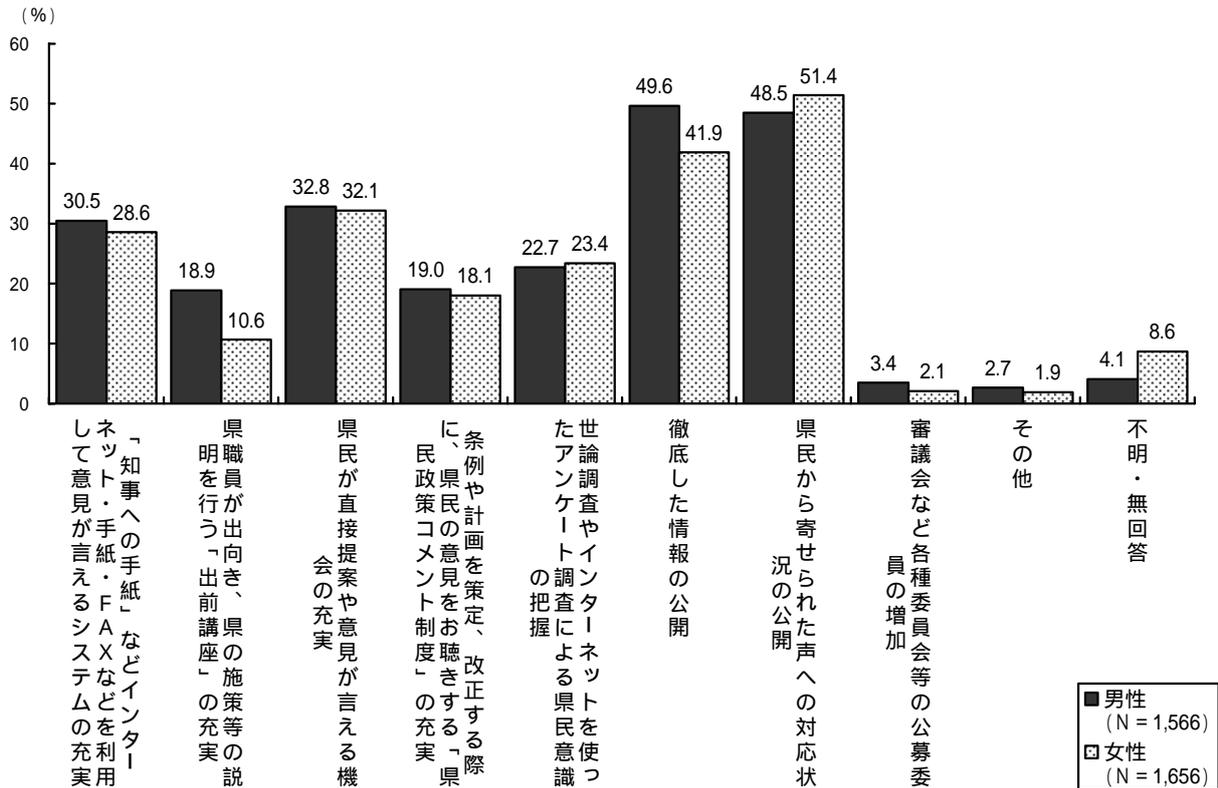
湖東地域を除くいずれの地域においても「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が最も高く、湖東地域は「徹底した情報の公開」が最も高い。



【性別】

男性は「徹底した情報の公開」が 49.6%、女性は「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が 51.4%とそれぞれ最も高い。

女性の方が高いのは「県民から寄せられた声への対応状況の公開」で 2.9 ポイント、「世論調査やインターネットを使ったアンケート調査による県民意識の把握」で 0.7 ポイントと男性を上回っているが、その他の項目はいずれも女性に比べ男性の方が高くなっている。



【性・年代別】

男性では、20・40歳代は「県民から寄せられた声への対応状況の公開」が、30歳代、50歳代以上は「徹底した情報の公開」がそれぞれ最も高い。女性では「県民から寄せられた声への対応状況の公開」がいずれの年代においても高く、40歳代で53.5%と他の年代に比べ高い傾向がみられる。

